

# 平成 26 年度 特定健診・特定保健指導の実施状況に関する調査分析

平成 28 年 5 月  
IT 推進部データ分析推進グループ

## 調査の概要

本調査分析は、集計対象となった 1,078 組合(特定健康診査対象者:940 万 3,477 人)の特定健診・特定保健指導データをもとに、特定健康診査の実施率や特定保健指導の実施率のほか、メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合、服薬の状況など、平成 26 年度の特定健診・特定保健指導の実施状況についてとりまとめたものである。

## 【調査結果のポイント】

1,078 組合の特定健康診査の対象者数は約 940 万人、受診者数は約 681 万人で、特定健康診査実施率は 72.4%、被保険者では 86.1%、被扶養者では 40.2%となっている(p.4)。

年齢階層別の特定健康診査実施率では、被保険者では 50-54 歳:89.1%、被扶養者でも 50-54 歳:43.3%が最も高い割合を示している(p.5)。

特定健康診査実施率の組合分布状況では、実施率 70~80%未満:441 組合が最も多く、被保険者では実施率 90%以上:623 組合、被扶養者では実施率 30~40%未満:226 組合が最も多い(p.6、p.7)。

1,078 組合の特定保健指導対象者は約 128 万人で、保健指導対象者の割合は 18.5%となっている。また、特定保健指導者終了数は約 19 万人で、特定保健指導対象者に占める割合(特定保健指導実施率)は 15.2%となっている(p.8)。

保健指導レベル別の実施率は、積極的支援:13.6%、動機づけ支援:17.5%となっている(p.9)。また、特定保健指導実施率の組合分布状況では、積極的支援、動機づけ支援ともに実施率 0~10%未満が最も多い(p.11、p.12)。

特定健康診査実施率を組合形態別にみると、単一組合:74.7%、総合組合:68.6%となっており、被保険者・被扶養者別にみると、被保険者では単一組合:88.7%、総合組合:81.8%、被扶養者では単一組合:44.2%、総合組合:32.3%となっている(p.28)。

特定保健指導実施率を組合形態別にみると、単一組合:19.4%、総合組合:7.8%となっており、被保険者・被扶養者別にみると、被保険者では単一組合:20.3%、総合組合:7.9%、被扶養者では単一組合:8.4%、総合組合:5.6%となっている(p.33)。

保健指導レベル別に実施率をみると、積極的支援では単一組合:17.9%、総合組合:6.5%、動機づけ支援では単一組合:21.5%、総合組合:9.9%となっている(p.33)。

## 目次

1 . 特定健康診査対象者の割合	4
2 . 特定健康診査実施率（合計、被保険者・被扶養者）	4
3 . 年齢階層別にみた特定健康診査実施率（合計、被保険者・被扶養者）	5
4 . 特定健康診査実施率の組合分布状況（合計、被保険者・被扶養者）	6
5 . 特定保健指導対象者及び特定保健指導実施率（合計、被保険者・被扶養者）	8
6 . 年齢階層別にみた特定保健指導実施率（合計、被保険者・被扶養者）	9
7 . 特定保健指導実施率の組合分布状況	
( 1 ) 積極的支援（被保険者・被扶養者）	11
( 2 ) 動機づけ支援（被保険者・被扶養者）	12
8 . 年齢階層別にみた内臓脂肪症候群該当者の割合（合計、被保険者・被扶養者）	13
9 . 年齢階層別にみた内臓脂肪症候群予備群の割合（合計、被保険者・被扶養者）	15
10 . 男女別にみた内臓脂肪症候群該当者の割合	17
11 . 男女別にみた内臓脂肪症候群予備群の割合	18
12 . 内臓脂肪症候群該当者の減少率	19
13 . 特定保健指導対象者の減少率	20
14 . 服薬（高血圧症、脂質異常症、糖尿病）の状況	
( 1 ) 高血圧症（合計、被保険者・被扶養者、男女）	21
( 2 ) 脂質異常症（合計、被保険者・被扶養者、男女）	23
( 3 ) 糖尿病（合計、被保険者・被扶養者、男女）	25
組合形態（単一、総合）別にみた特定健康診査・特定保健指導の実施状況	
1 . 特定健康診査実施率	28
2 . 特定健康診査実施率の組合分布状況（構成割合）	30
3 . 特定保健指導実施率	33
4 . 特定保健指導実施率の組合分布状況（構成割合）	36
[ 参考資料 ]	38
業態別にみた被保険者の内臓脂肪症候群該当者・予備群並びに服薬者の割合	
1 . 内臓脂肪症候群該当者の割合	
2 . 内臓脂肪症候群予備群の割合	

- 3 . 「高血圧症」・「脂質異常症」・「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合
  - ( 1 ) 高血圧症
  - ( 2 ) 脂質異常症
  - ( 3 ) 糖尿病

都道府県別にみた内臓脂肪症候群該当者・予備群並びに服薬者の割合

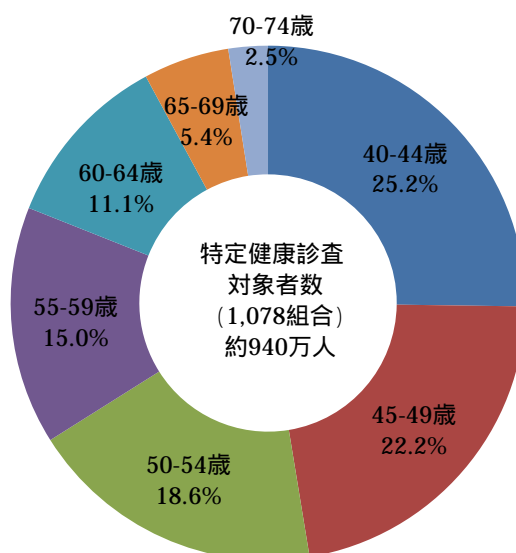
- 1 . 内臓脂肪症候群該当者の割合
- 2 . 内臓脂肪症候群予備群の割合
- 3 . 「高血圧症」・「脂質異常症」・「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合
  - ( 1 ) 高血圧症
  - ( 2 ) 脂質異常症
  - ( 3 ) 糖尿病

[ 資料編 ] 基礎数値 ..... 50

## 1. 特定健康診査対象者の割合

年齢階層別に特定健康診査対象者<sup>1</sup>(約 940 万人)の割合をみると、40-44 歳:25.2%と最も高く、次いで、45-49 歳:22.2%、50-54 歳:18.6%となっている。

特定健康診査対象者の割合



## 2. 特定健康診査実施率

1,078 組合の特定健康診査実施率<sup>2</sup>は全体:72.4%で、被保険者:86.1%、被扶養者:40.2%となっている

区分	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数 <sup>3</sup>
合計	9,403,477 人	6,811,652 人	72.4%	6,886,402 人
被保険者	6,608,191 人	5,686,950 人	86.1%	5,749,741 人
被扶養者	2,795,286 人	1,124,702 人	40.2%	1,136,661 人

<sup>1</sup> 健康診査対象者は当該年度末(3月31日)を基準とし、年度途中で喪失した者は除く。

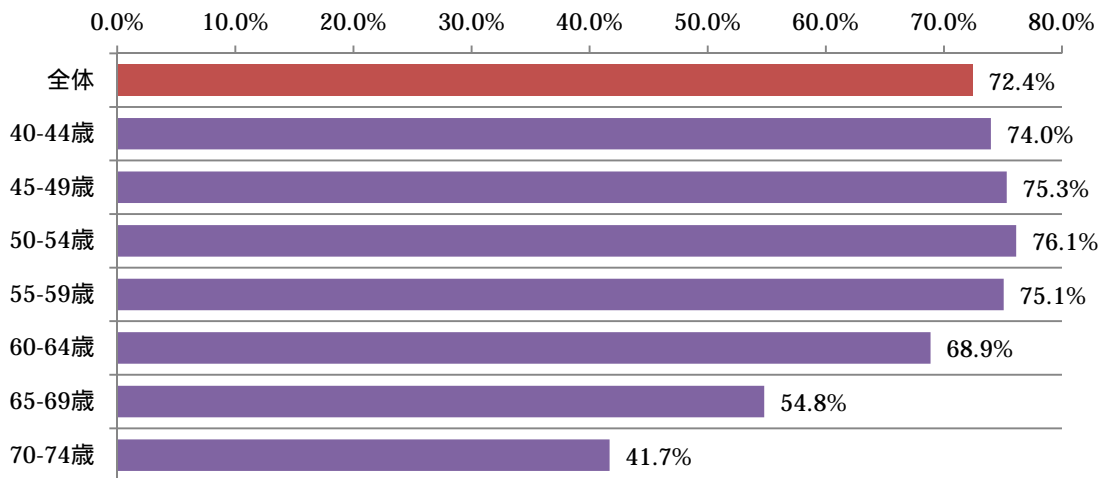
<sup>2</sup> 特定健康診査受診者数÷特定健康診査対象者数。なお受診者数は、特定健康診査における基本的な健診項目を全て実施した者の数。

<sup>3</sup> 特定健康診査項目の一部を実施できなかったものの、実施した健康診査の項目から、特定保健指導の対象者が否かを判断できる者に、特定健康診査受診者を加えた者。

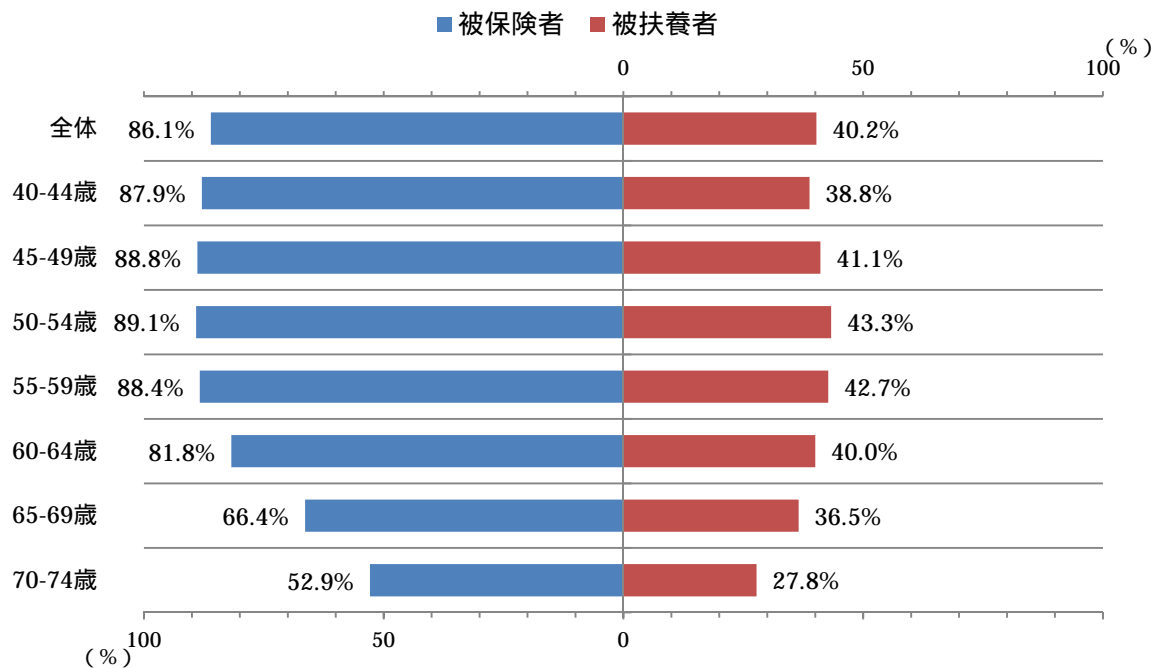
### 3. 年齢階層別にみた特定健康診査実施率

年齢階層別に特定健康診査実施率をみると、全体：72.4%に対して、最も高いのは50-54歳：76.1%で、次いで、45-49歳：75.3%、55-59歳：75.1%となっている。被保険者・被扶養者別にみると、被保険者では全体：86.1%に対して、50-54歳：89.1%、45-49歳：88.8%、55-59歳：88.4%の順に高く、被扶養者では全体40.2%に対して、50-54歳：43.3%、55-59歳：42.7%、45-49歳：41.1%の順に高い。

特定健康診査実施率  
【合計】



特定健康診査実施率  
【被保険者・被扶養者】



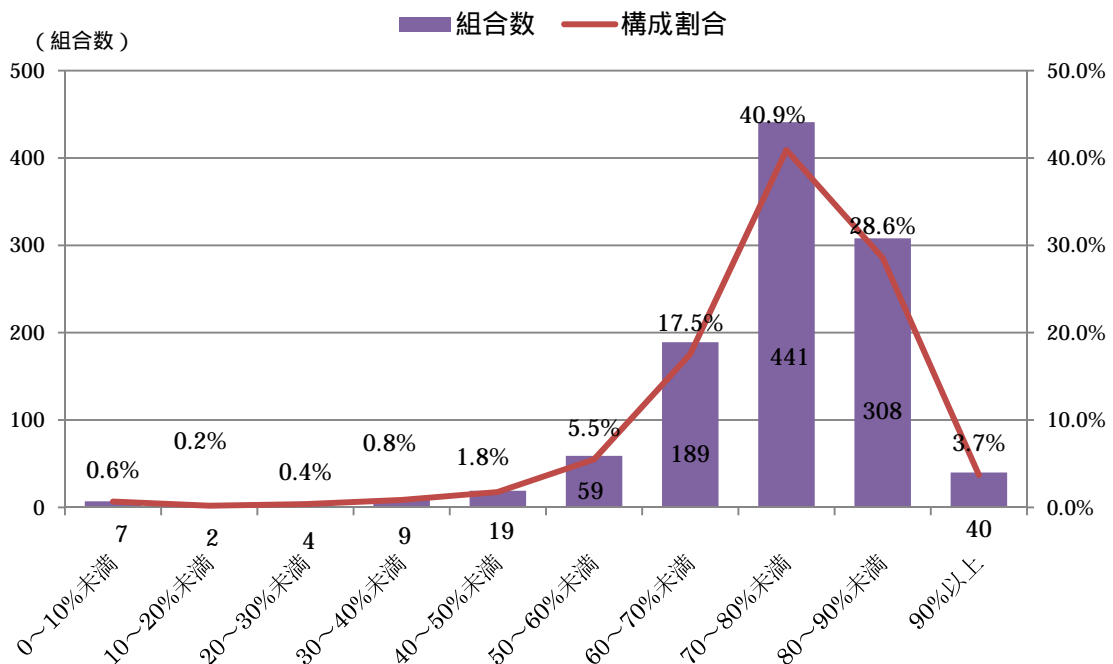
#### 4. 特定健康診査実施率の組合分布状況

特定健康診査実施率の組合分布をみると、70～80%未満:441 組合が最も高く、次いで、80～90%未満:308 組合、60～70%未満:189 組合となっており、60%以上:978 組合で全体の約9割を占めている。

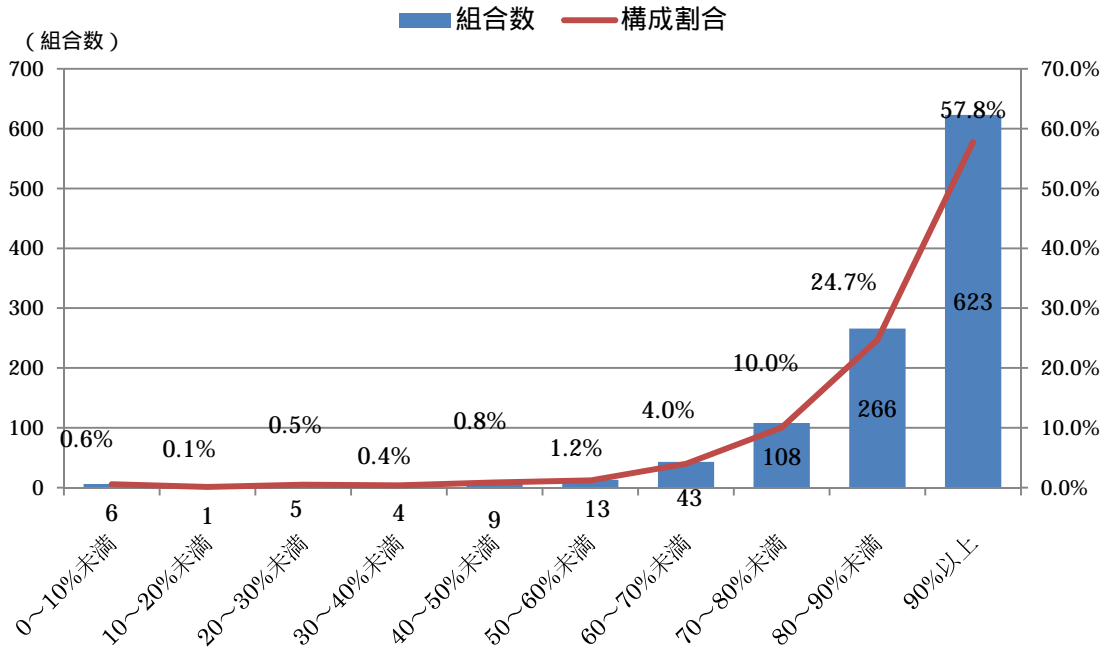
被保険者・被扶養者別にみると(p.7)、被保険者では90%以上が623 組合と最も高く、次いで、80～90%未満:266 組合、70～80%未満:108 組合となっており、70%以上:997 組合で全体の約9割を占めている。

一方、被扶養者では、30～40%未満:226 組合、40～50%未満:211 組合、50～60%未満:193 組合の順に高く、20～60%未満:813 組合で全体の約8割近くを占めている。

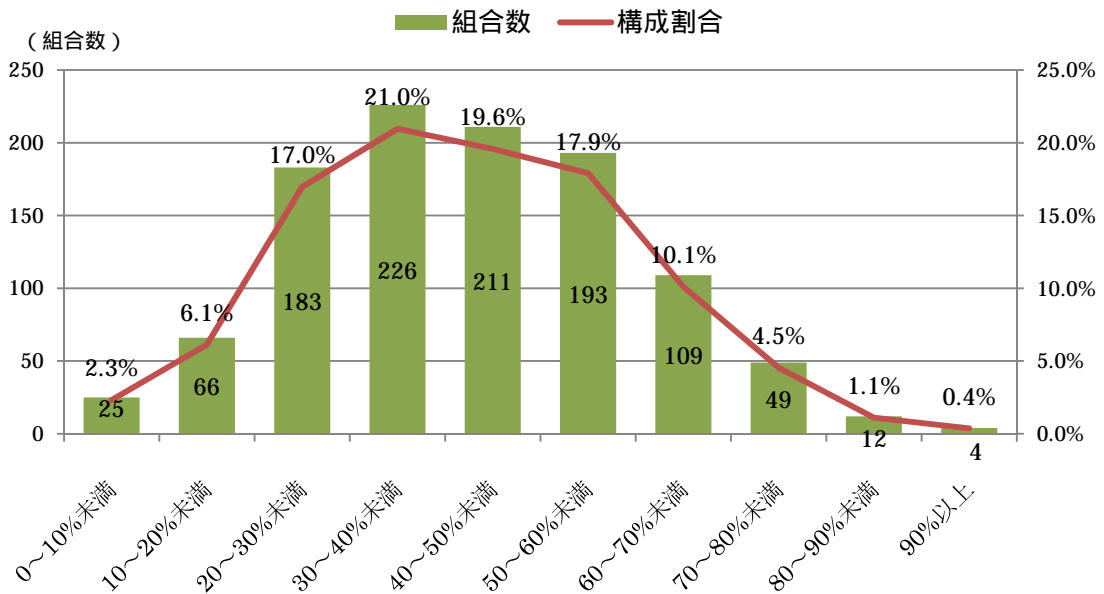
特定健康診査実施率の組合分布状況  
【合計】



### 特定健康診査実施率 【被保険者】



### 特定健康診査実施率 【被扶養者】



## 5. 特定保健指導対象者及び特定保健指導実施率

平成 26 年度に特定健康診査を受けた者のうち、特定保健指導の対象者<sup>4</sup>になった者の割合<sup>5</sup>は全体：18.5%、被保険者：20.8%、被扶養者：7.0%となっている。

また、特定保健指導対象者のうち、特定保健指導を終了した者の割合（以下、「特定保健指導実施率」という。）は全体：15.2%、被保険者：15.7%、被扶養者：7.6%となっている。

区 分	特定保健指導 対象者数	評価対象者数	特定保健指導 対象者の割合	特定保健指導 終了者数	特定保健指導 実施率
合 計	1,276,564 人	6,886,402 人	18.5%	193,471 人	15.2%
被保険者	1,197,281 人	5,749,741 人	20.8%	187,462 人	15.7%
被扶養者	79,283 人	1,136,661 人	7.0%	6,009 人	7.6%

<sup>4</sup>特定健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者。なお、特定健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者とは、特定健康診査の結果、腹囲が85cm以上（男性）・90cm以上（女性）の者、または腹囲が85cm未満（男性）・90cm未満（女性）の者でBMIが25kg/m<sup>2</sup>以上の者のうち、血糖(については空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上)(空腹時血糖値及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先とする。))・脂質(については、中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満)・血圧(については、収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上)に該当する者(糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者を除く)である(出所：厚生労働省保険局「特定健診・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」p.8)

<sup>5</sup> 特定保健指導対象者÷評価対象者数。



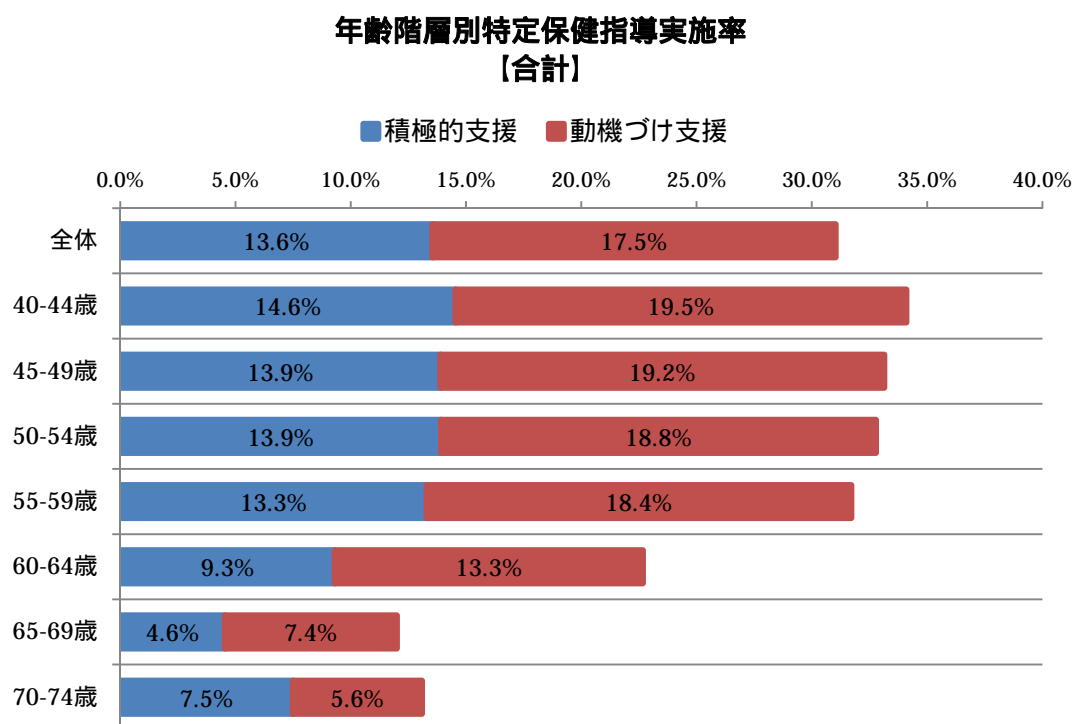
## 6. 年齢階層別にみた特定保健指導実施率

年齢階層別に特定保健指導実施率をみると、積極的支援<sup>6</sup>では全体：13.6%に対して、40-44歳：14.6%が最も高く、次いで、45-49歳及び50-54歳：13.9%、55-59歳：13.3%となっている。

また、動機づけ支援では、全体17.5%に対して、40-44歳：19.5%、45-49歳：19.2%、50-54歳：18.8%の順に高い。

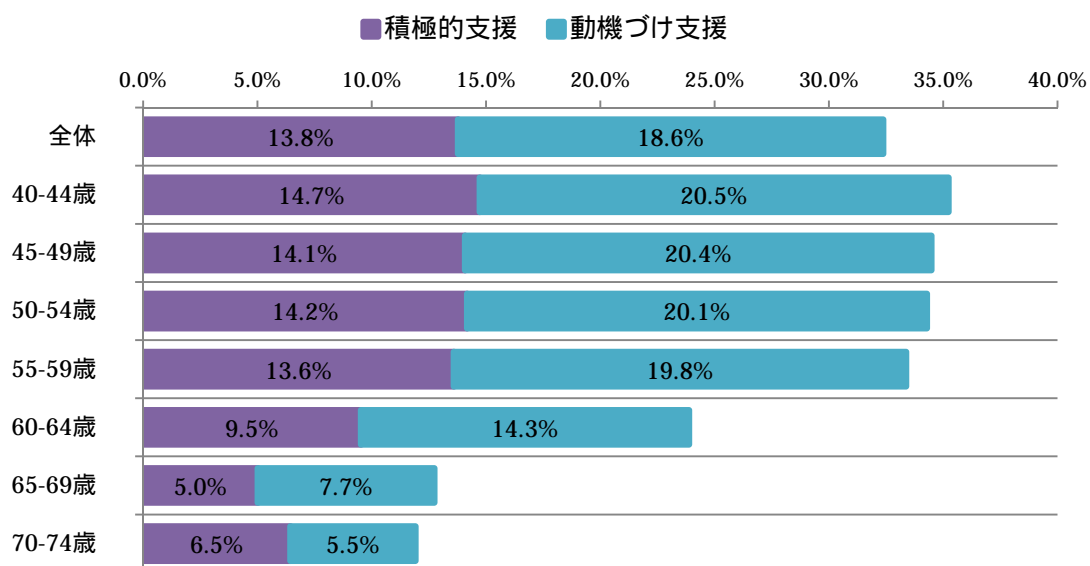
被保険者・被扶養者別にみると(p.10)、被保険者では、積極的支援が全体：13.8%に対して、40-44歳：14.7%が最も高く、動機づけ支援が全体：18.6%に対して、40-44歳：20.5%が最も高い。

被扶養者では、積極的支援が全体：6.1%に対して、50-54歳：6.5%が最も高く、動機づけ支援が全体：8.2%に対して、50-54歳：9.3%が最も高い

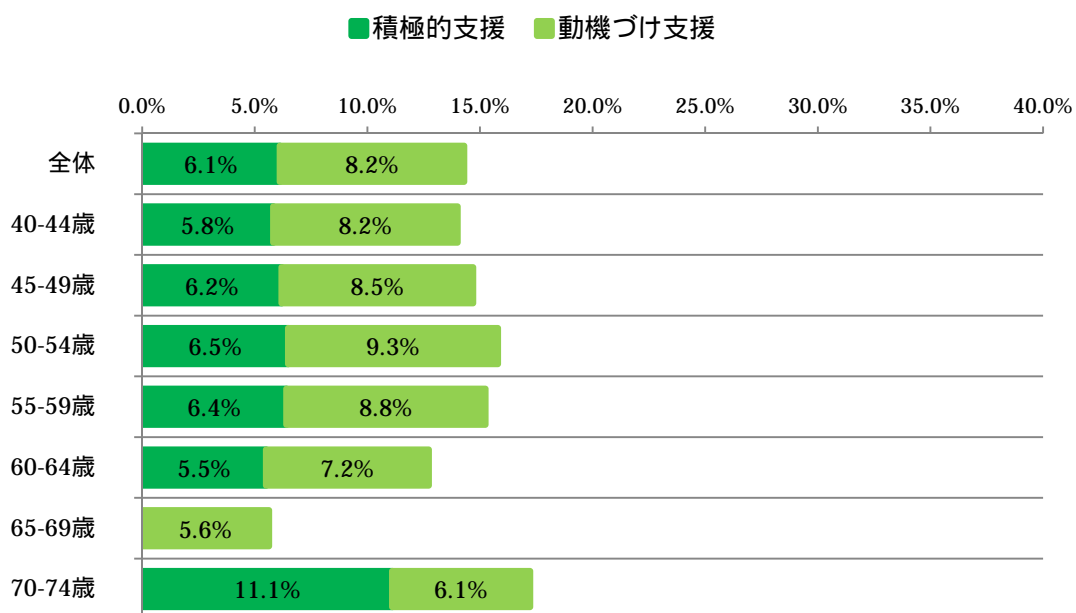


<sup>6</sup> 前期高齢者(65歳以上75歳未満)については、「積極的支援」の対象となった場合でも「動機づけ支援」とすることになっているが、本集計に「積極的支援」としてデータが存在するため、そのまま掲載した。ただし、本文中ではこれを除外している。

### 年齢階層別特定保健指導実施率 【被保険者】



### 年齢階層別特定保健指導実施率 【被扶養者】

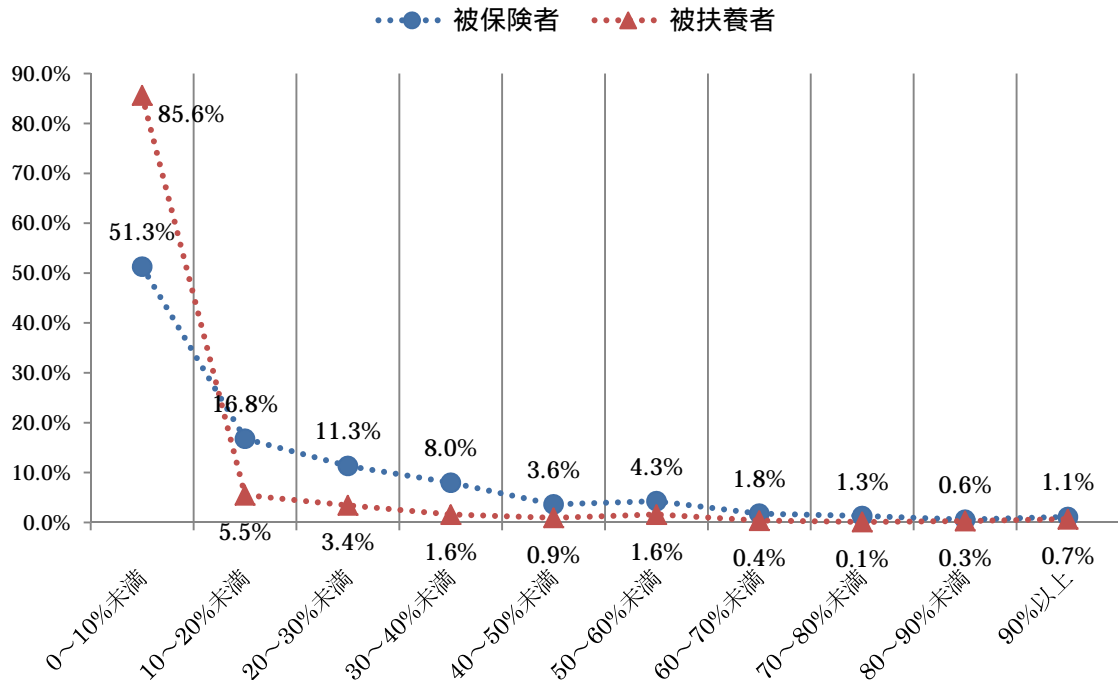


## 7. 特定保健指導実施率の組合分布状況

### (1) 積極的支援

被保険者・被扶養者別に保健指導＜積極的支援＞について実施率の組合分布状況をみると、被保険者では0～10%未満(553 組合)が51.3%と最も多く、0～30%未満(856 組合)で全体の約8割を占めている。一方、被扶養者は0～10%未満(923 組合)で全体の約8割以上を占めている。

特定保健指導実施率の組合分布(構成割合)  
【積極的支援】

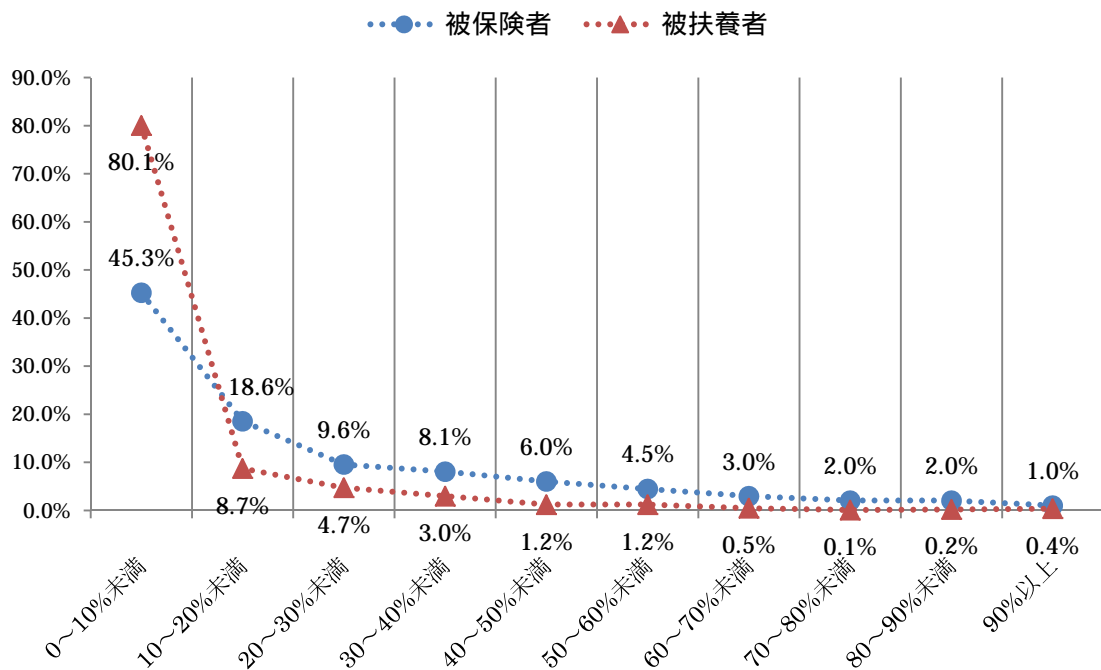


実施率	合計	0～10%未満	10～20%未満	20～30%未満	30～40%未満	40～50%未満	50～60%未満	60～70%未満	70～80%未満	80～90%未満	90%以上
		被保険者	553	181	122	86	39	46	19	14	6
被扶養者	923	59	37	17	10	17	4	1	3	7	

## (2) 動機づけ支援

被保険者・被扶養者別に保健指導＜動機づけ支援＞について実施率の組合分布状況をみると、被保険者では0～10%未満(488組合)が45.3%と最も多く、0～40%未満(878組合)で全体の約8割を占めている。一方、被扶養者は0～10%未満(863組合)で全体の約8割を占めている。

特定保健指導実施率の組合分布（構成割合）  
【動機づけ支援】



実施率	合計	0～10%未満	10～20%未満	20～30%未満	30～40%未満	40～50%未満	50～60%未満	60～70%未満	70～80%未満	80～90%未満	90%以上
		被保険者	488	200	103	87	65	48	32	22	22
被扶養者	863	863	94	51	32	13	13	5	1	2	4

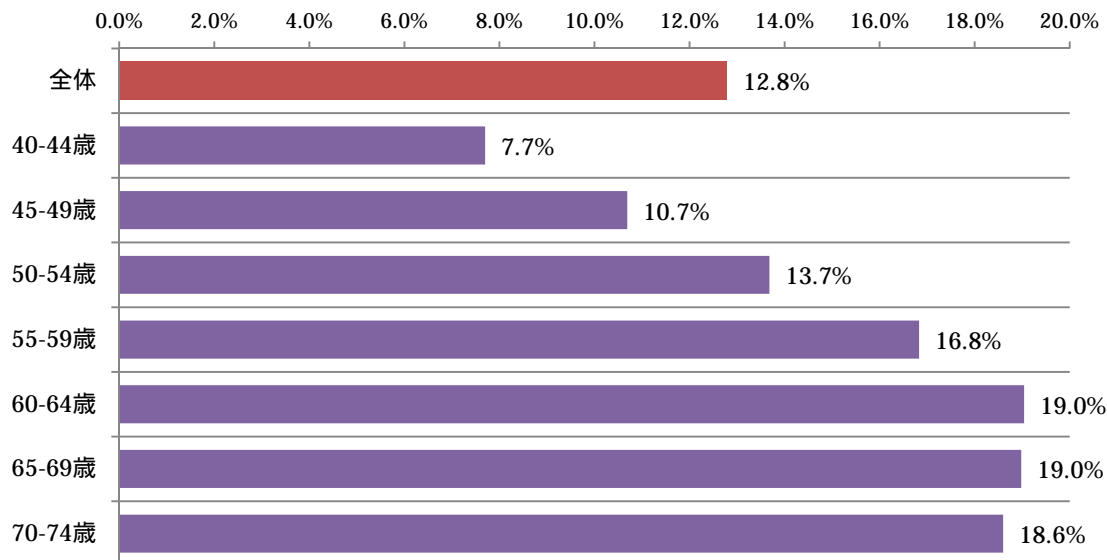
## 8. 年齢階層別に見た内臓脂肪症候群該当者の割合

年齢階層別に内臓脂肪症候群該当者<sup>7</sup>の割合<sup>8</sup>をみると、全体：12.8%に対して、最も高いのは 60-64 歳及び 65-69 歳：19.0%、次いで、70-74 歳：18.6%、55-59 歳：16.8%と、55 歳以降で高い傾向が示されている。

被保険者・被扶養者別にみると(p.14)、被保険者では全体：14.6%に対して、65-69 歳：22.8%が最も高く、次いで、60-64 歳：21.8%、70-74 歳：21.6%となっている。

被扶養者では全体：3.6%に対して、70-74 歳：11.5%と最も高く、次いで、65-69 歳：8.1%、60-64 歳：6.6%となっている。

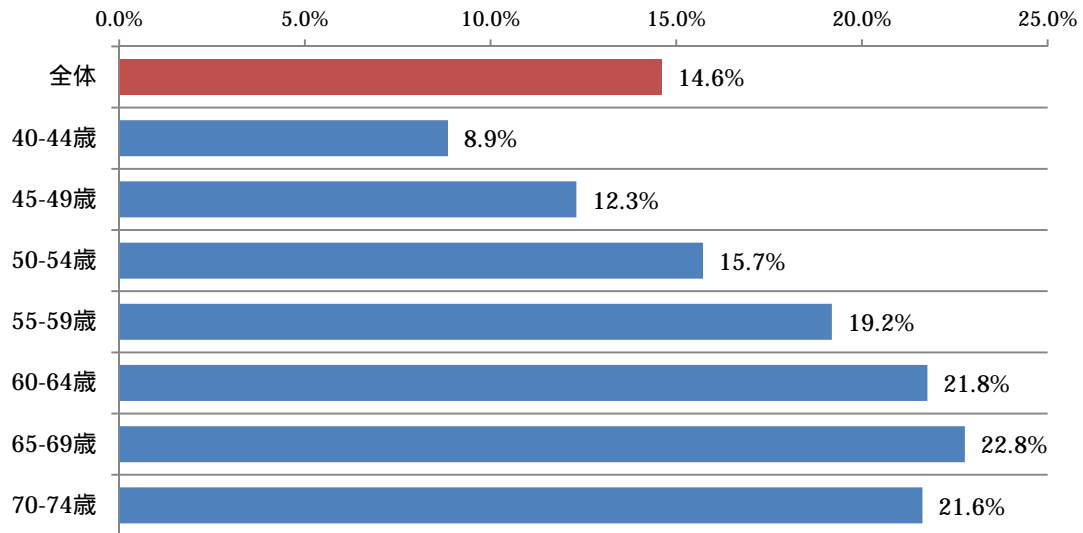
年齢階層別内臓脂肪症候群該当者の割合  
【合計】



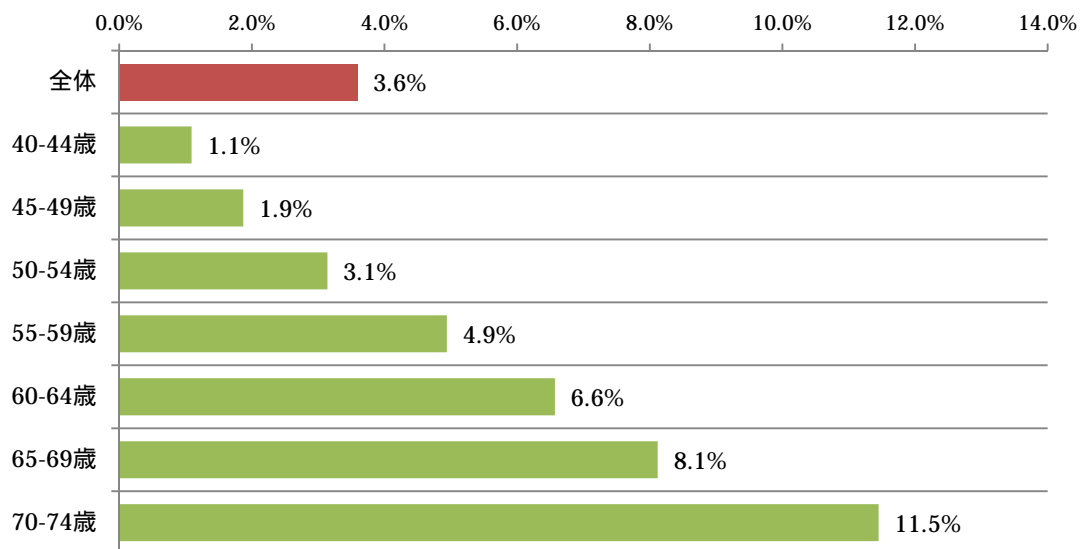
<sup>7</sup> 内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、2つ以上に該当する者。

<sup>8</sup> 内臓脂肪症候群該当者数 ÷ 評価対象者数。

### 年齢階層別内臓脂肪症候群該当者の割合 【被保険者】



### 年齢階層別内臓脂肪症候群該当者の割合 【被扶養者】



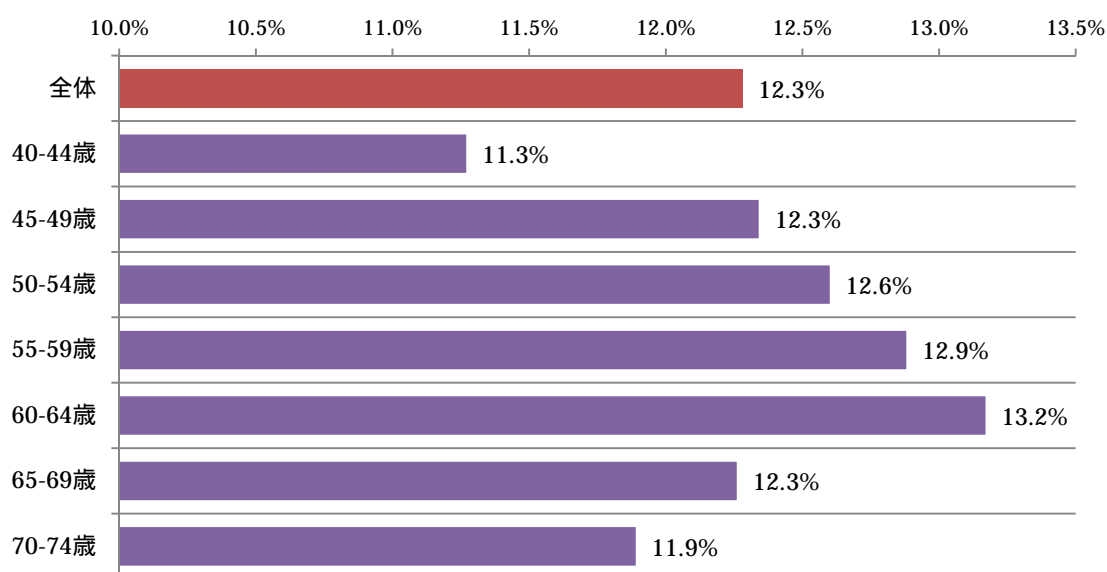
## 9. 年齢階層別にみた内臓脂肪症候群予備群の割合

年齢階層別に内臓脂肪症候群予備群<sup>9</sup>の割合<sup>10</sup>をみると、全体：12.3%に対して、最も高いのは 60-64 歳：13.2%で、次いで、 55-59 歳：12.9%、 50-54 歳：12.6%となっている。

被保険者・被扶養者別にみると(p.16)、被保険者では全体：13.9%に対して、 60-64 歳：14.9%が最も高く、次いで、 65-69 歳：14.7%、 55-59 歳：14.5%となっており、50～60 歳台で高い割合を示している。

被扶養者では全体：4.0%に対して、 70-74 歳：6.8%と最も高く、次いで、 65-69 歳及び60-64 歳：5.4%、 55-59 歳：4.8%となっており、年齢階層が上がるごとに高くなっている。

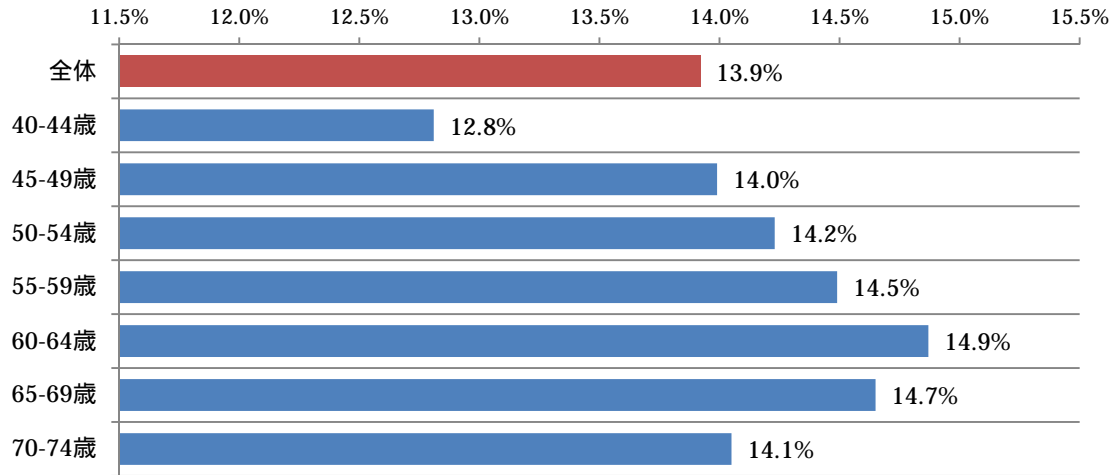
年齢階層別内臓脂肪症候群予備群の割合  
【合計】



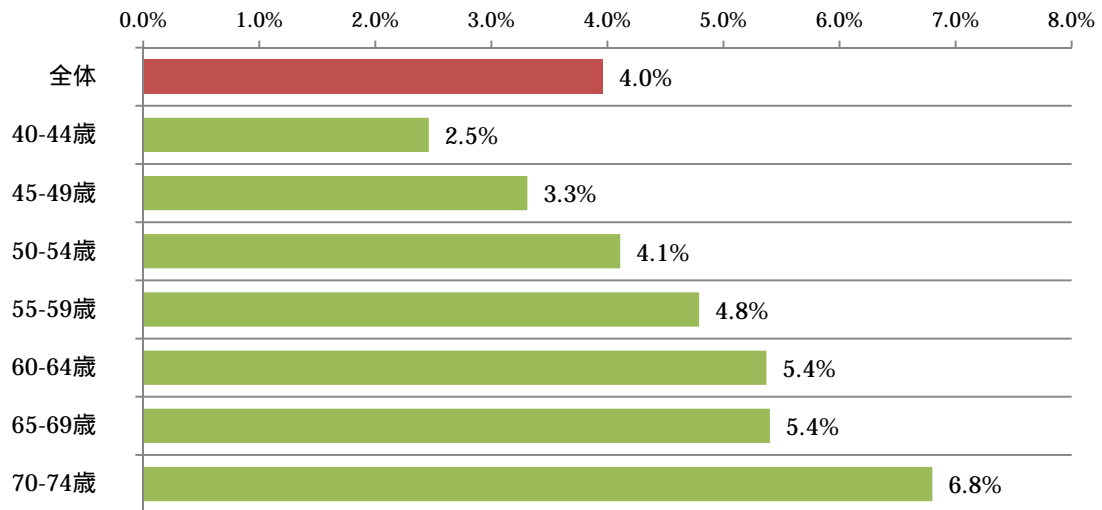
<sup>9</sup> 内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準の1つに該当する者。

<sup>10</sup> 内臓脂肪症候群予備群者数 ÷ 評価対象者数。

年齢階層別内臓脂肪症候群予備群の割合  
【被保険者】



年齢階層別内臓脂肪症候群予備群の割合  
【被扶養者】

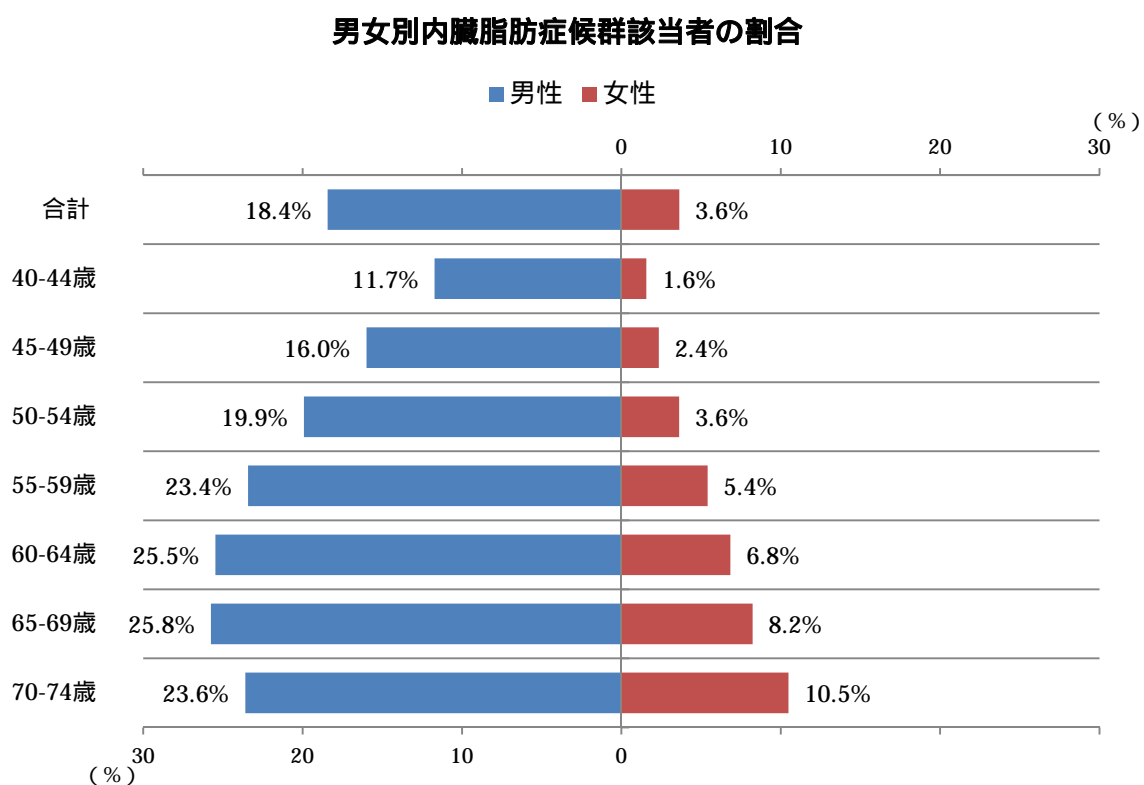




## 10. 男女別にみた内臓脂肪症候群該当者の割合

男女別に内臓脂肪症候群該当者の割合をみると、男性：18.4%、女性：3.6%と、男性が圧倒的に高いことがわかる。

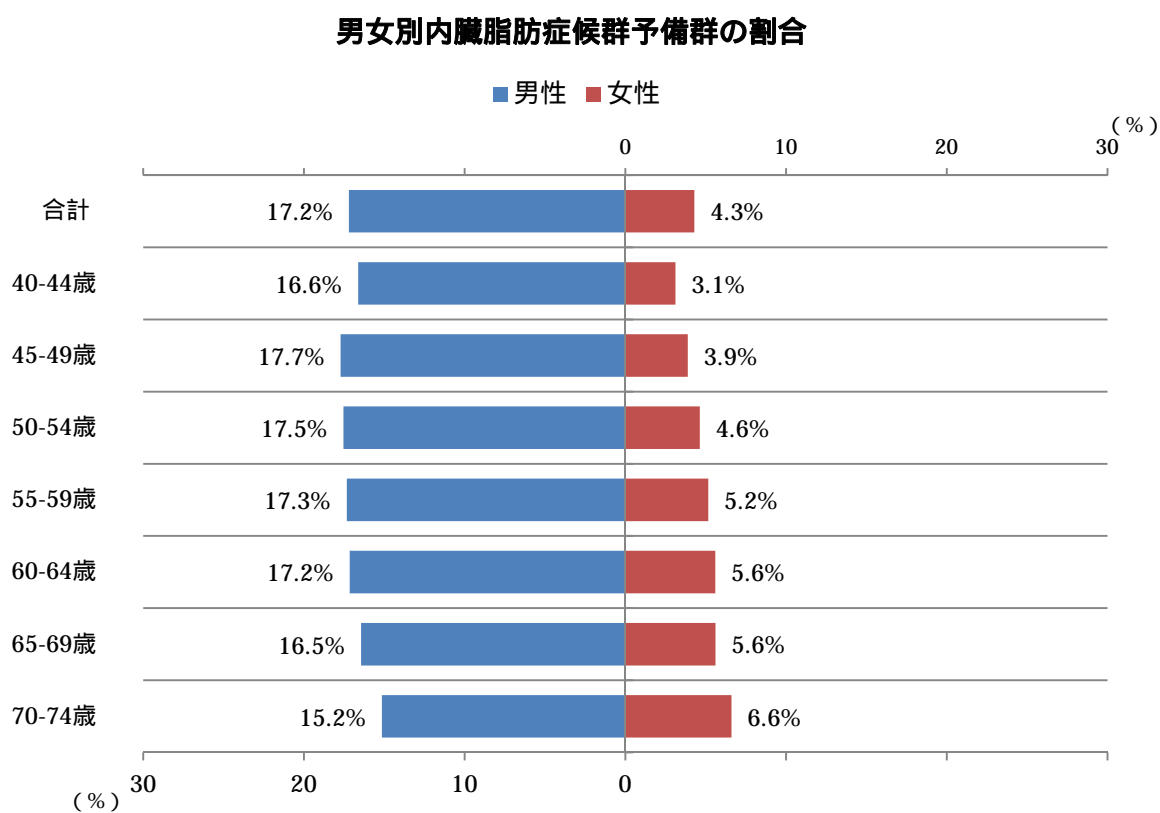
年齢階層別にみると、概ね年齢階層が上がるにつれて高くなっており、男性では 65-69 歳：25.8%、女性では 70-74 歳：10.5%が最も高い。



## 11. 男女別にみた内臓脂肪症候群予備群の割合

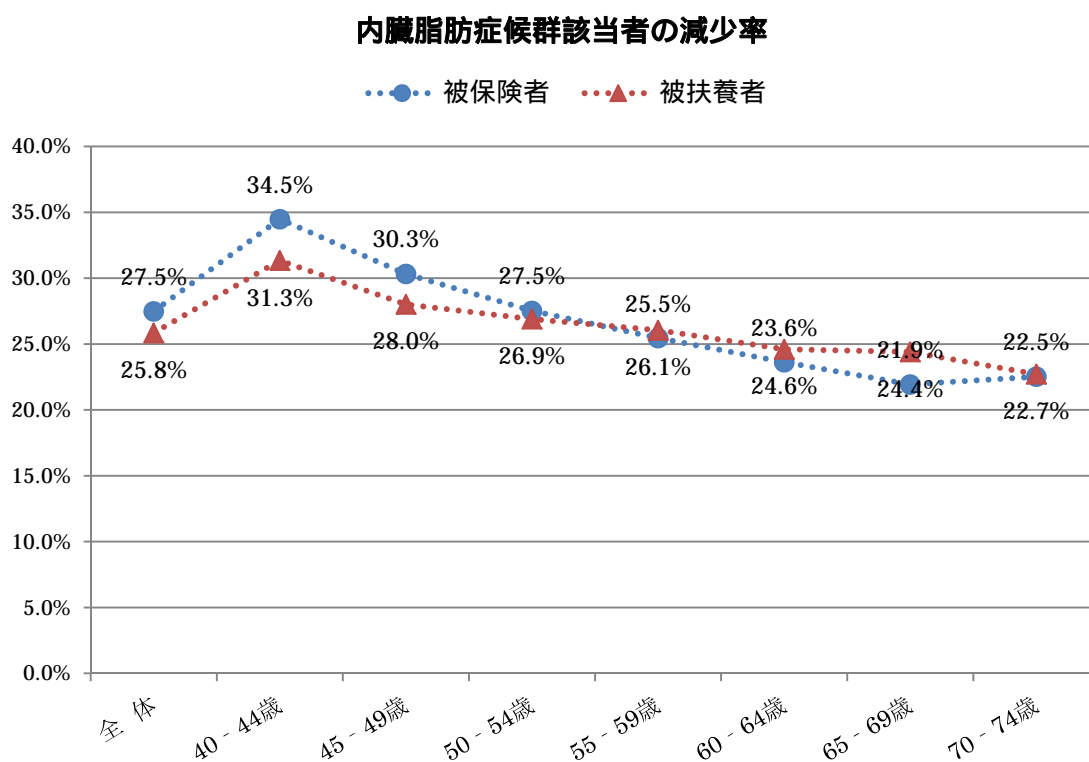
男女別に内臓脂肪症候群予備群の割合をみると、男性：17.2%、女性：4.3%と男性が圧倒的に高いことがわかる。

年齢階層別にみると、男性では 45-49 歳：17.7%が最も高いものの、年齢間の差異は大きくなく 15%～17%台となっている。一方、女性では 70-74 歳：6.6%が最も高く、年齢階層が上がるにつれて高くなる傾向が示されている。



## 12. 内臓脂肪症候群該当者の減少率(対前年度比)

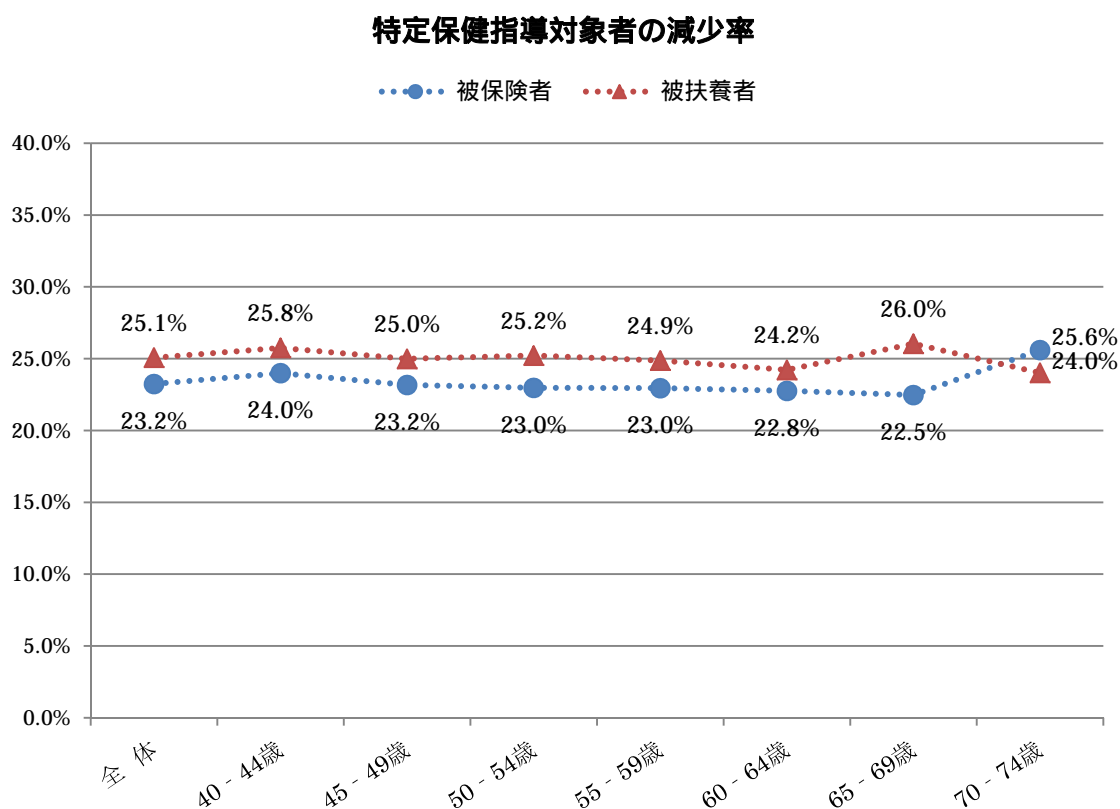
内臓脂肪症候群該当者の減少率(対前年度比)<sup>11</sup>をみると、全体では被保険者:27.5%、被扶養者:25.8%となっており、年齢階層別にみると、被保険者・被扶養者とともに40歳台で減少率が高いことが示されている。



<sup>11</sup> (昨年度の内臓脂肪症候群該当者数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数 + 今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数) ÷ 昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数。

### 13. 特定保健指導対象者の減少率(対前年度比)

特定保健指導対象者の減少率(対前年度比)<sup>12</sup>をみると、全体では被保険者:23.2%、被扶養者:25.1%となっており、被保険者・被扶養者ともに、どの年齢階層においても20%台となっている。



<sup>12</sup> 昨年度の特定保健指導の対象者数のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数 ÷ 昨年度の特定保健指導の対象者数。

## 14. 服薬(高血圧症、脂質異常症、糖尿病)の状況

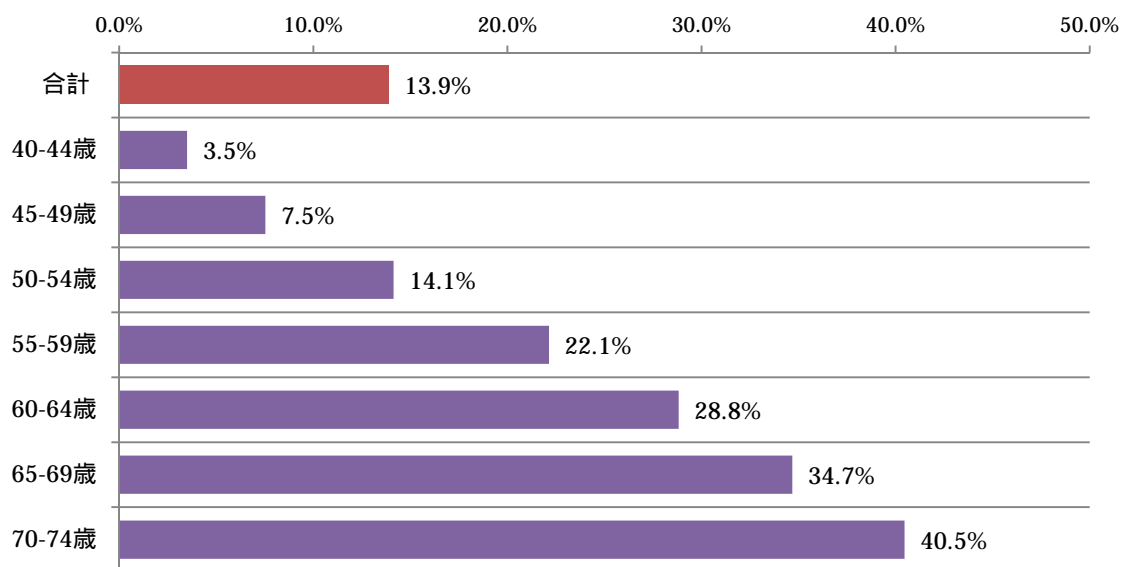
### (1) 高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合

年齢階層別に高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合<sup>13</sup>をみると、全体では13.9%で、最も高いのは70-74歳:40.5%となっており、年齢階層が上がるにつれて高くなっている。

被保険者・被扶養者別にみると(p.22)、全体では被保険者:14.7%、被扶養者:9.7%となっており、どの年齢階層においても被保険者のほうが高い割合を示している。

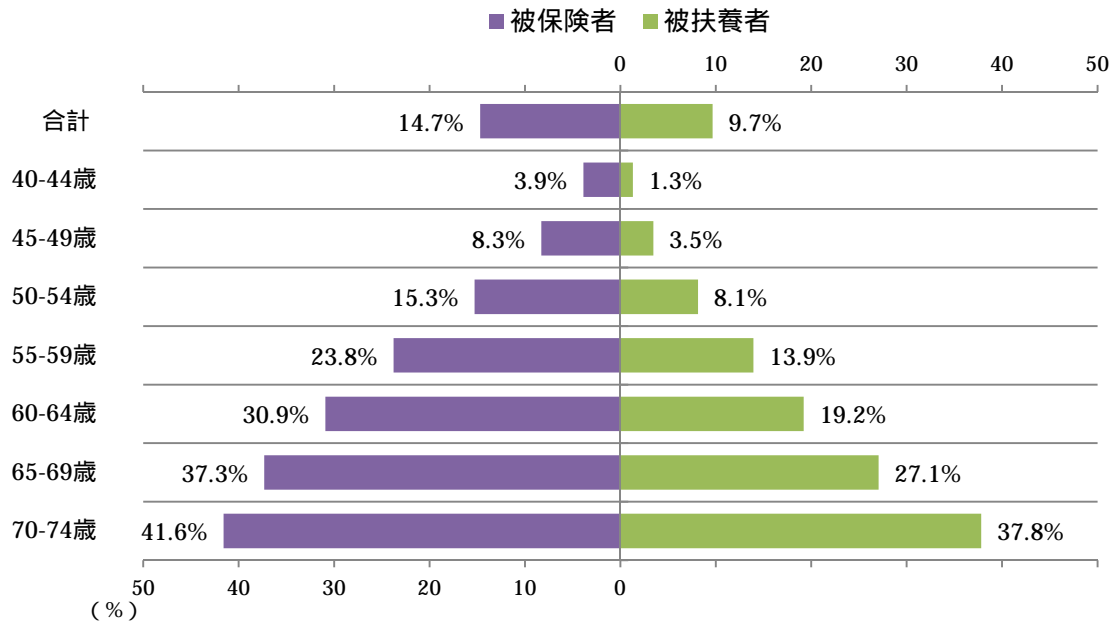
男女別にみると(p.22)、全体では男性:16.9%、女性:9.0%となっており、どの年齢階層においても男性のほうが高い割合を示している。

高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合  
【合計】

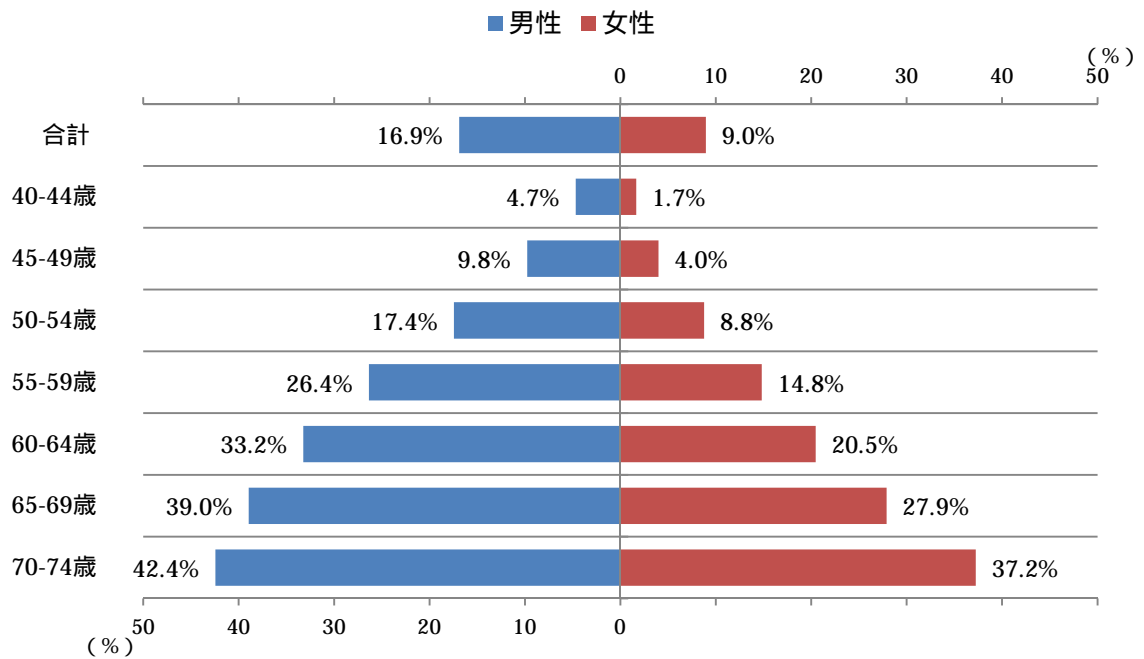


<sup>13</sup> 高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数÷評価対象者数。なお、これらの割合は、高血圧症及び脂質異常症、糖尿病の治療に係る薬剤を重複して服用している者を含めた割合である(以下、同様)。

### 【被保険者・被扶養者別】



### 【男女別】



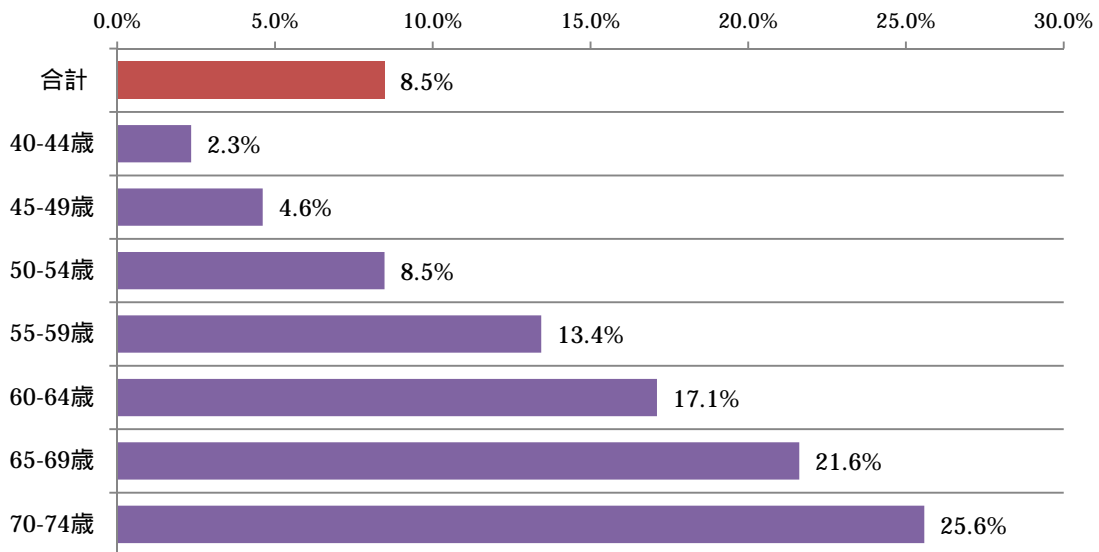
## (2) 脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合

年齢階層別に脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者<sup>14</sup>の割合をみると、全体では8.5%で、最も高いのは70-74歳:25.6%となっており、年齢階層が上がるにつれて高くなっている。

被保険者・被扶養者別にみると(p.24)、全体では被保険者:8.4%、被扶養者:8.8%となっており、年齢階層別にみると、とくに55歳以降で被扶養者のほうが比較的高い割合を示している。

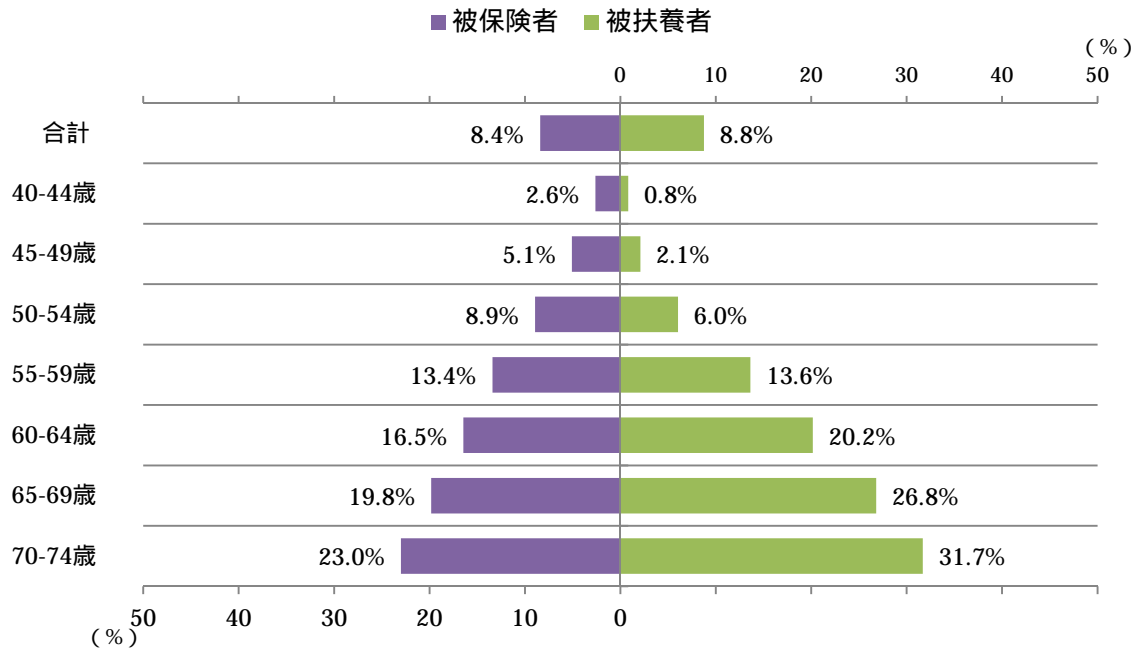
男女別にみると(p.24)、全体では男性:9.3%、女性:7.1%と男性のほうがやや高いものの、年齢階層別にみると、60歳台以降は女性のほうが高くなっている。

脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合  
【合計】

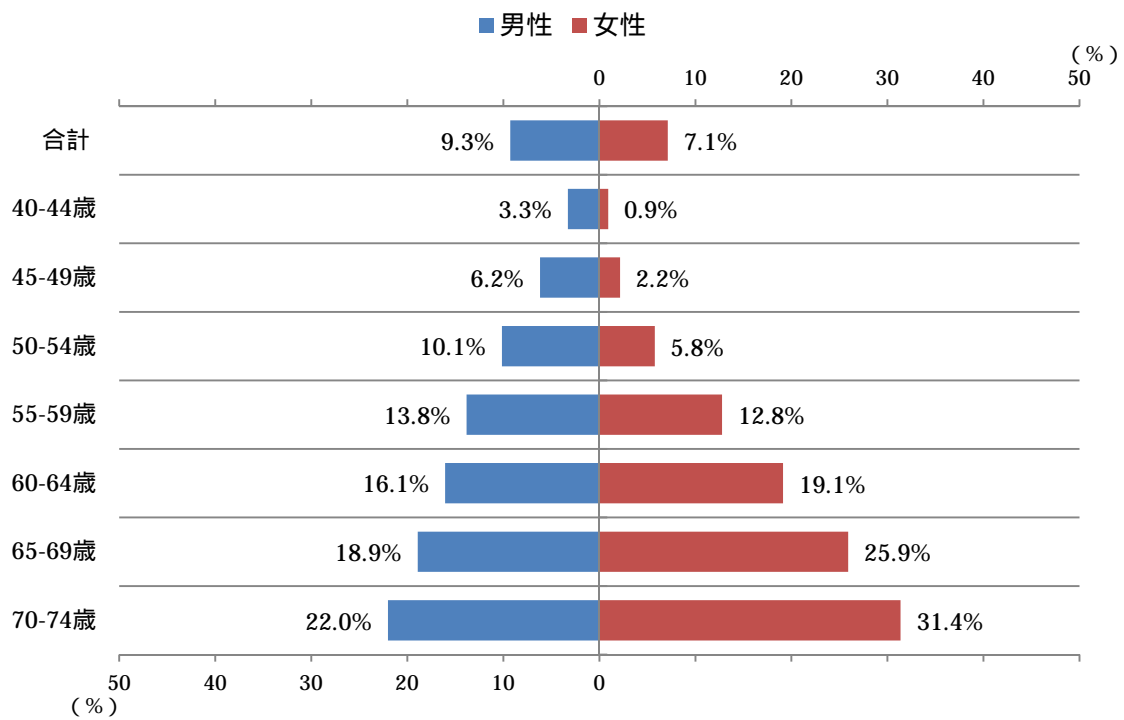


<sup>14</sup> 脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数 ÷ 評価対象者数。

### 【被保険者・被扶養者別】



### 【男女別】



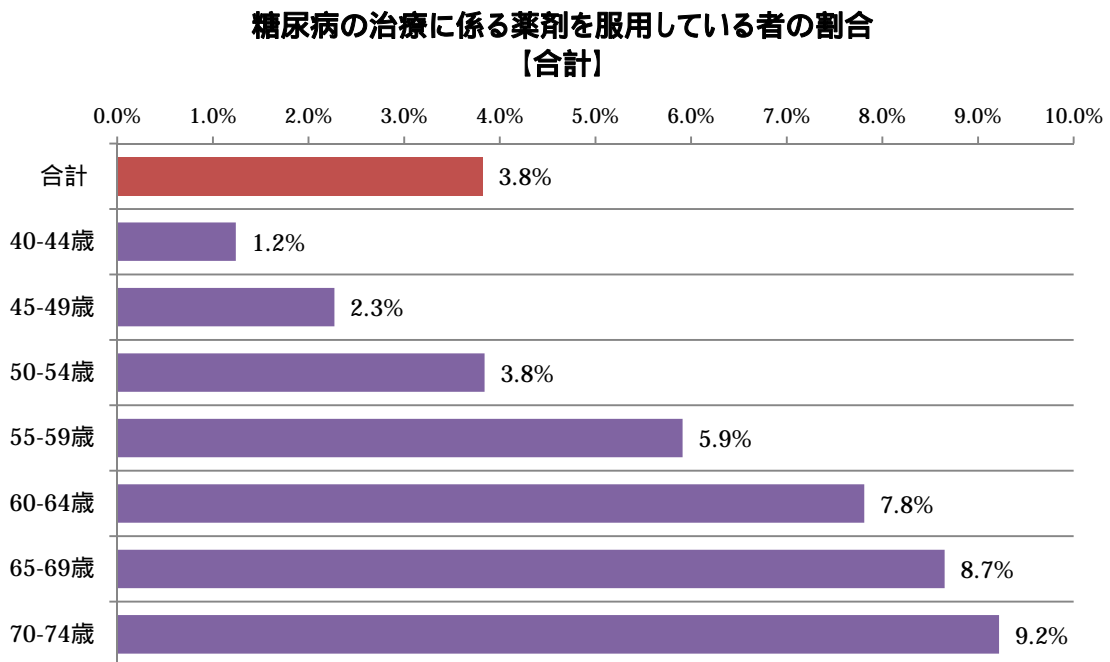


### (3) 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合

年齢階層別に糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合<sup>15</sup>をみると、全体では3.8%で、最も高いのは70-74歳:9.2%となっており、年齢階層が上がるにつれて高くなっている。

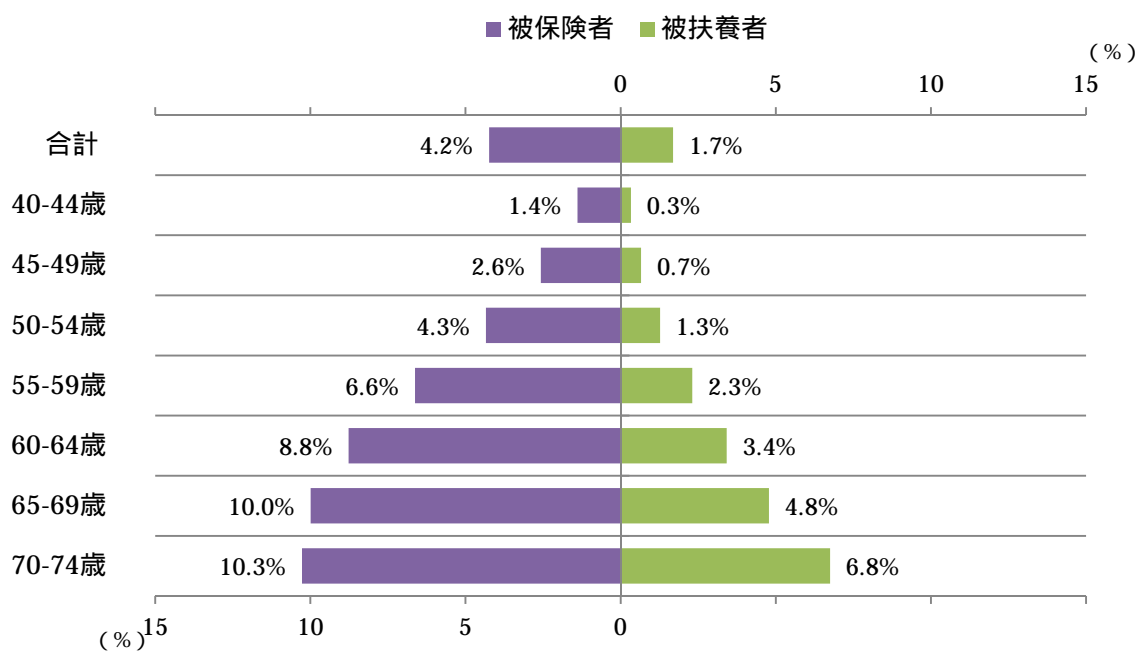
被保険者・被扶養者別にみると(p.26)、全体では被保険者:4.2%、被扶養者:1.7%となっており、どの年齢階層においても被保険者のほうが高い割合を示している。

男女別にみると(p.26)、全体では男性:5.1%、女性:1.7%となっており、どの年齢階層においても男性のほうが高くなっている。

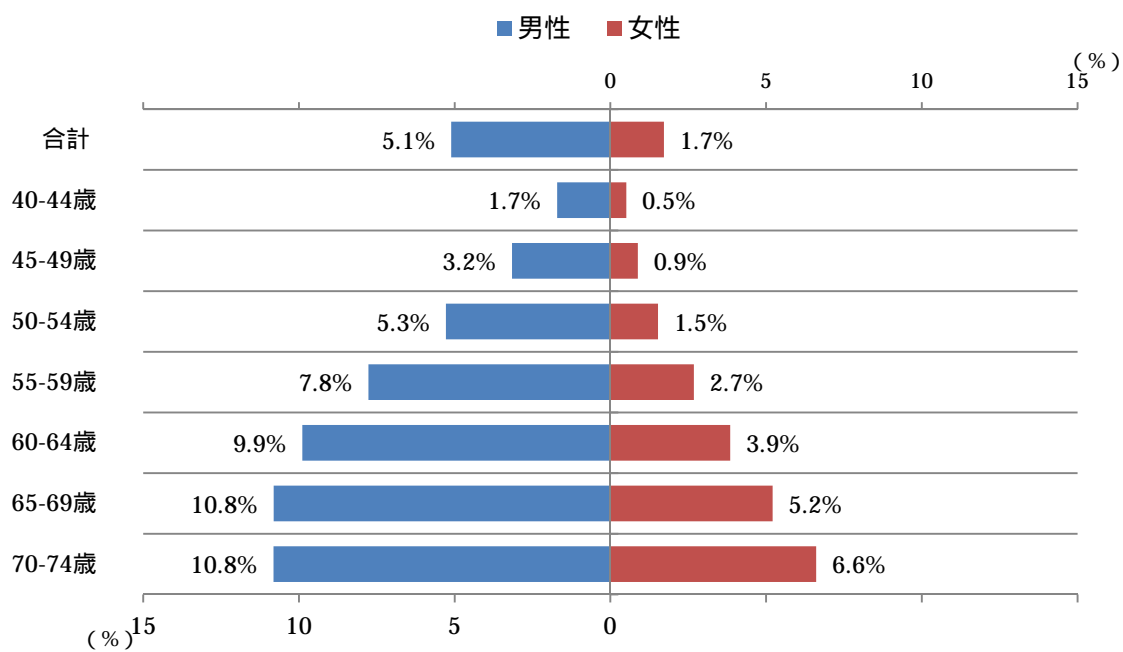


<sup>15</sup> 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数 ÷ 評価対象者数。

### 被保険者・被扶養者別



### 【男女別】



## 組合形態(単一、総合)別にみた特定健康診査・特定保健指導の実施状況

1 . 特定健康診査の実施状況	
( 1 ) 特定健康診査実施率	..... 28
( 2 ) 年齢階層別実施率(被保険者・被扶養者)	..... 29
2 . 特定健康診査実施率の組合分布状況(構成割合)	
( 1 ) 合計	..... 30
( 2 ) 被保険者	..... 31
( 3 ) 被扶養者	..... 32
3 . 特定保健指導の実施状況	
( 1 ) 特定保健指導実施率	..... 33
( 2 ) 年齢階層別実施率	
ア) 被保険者	..... 34
イ) 被扶養者	..... 35
4 . 特定保健指導実施率の組合分布状況(構成割合)	
( 1 ) 積極的支援	..... 36
( 2 ) 動機づけ支援	..... 37

## 1. 特定健康診査の実施状況

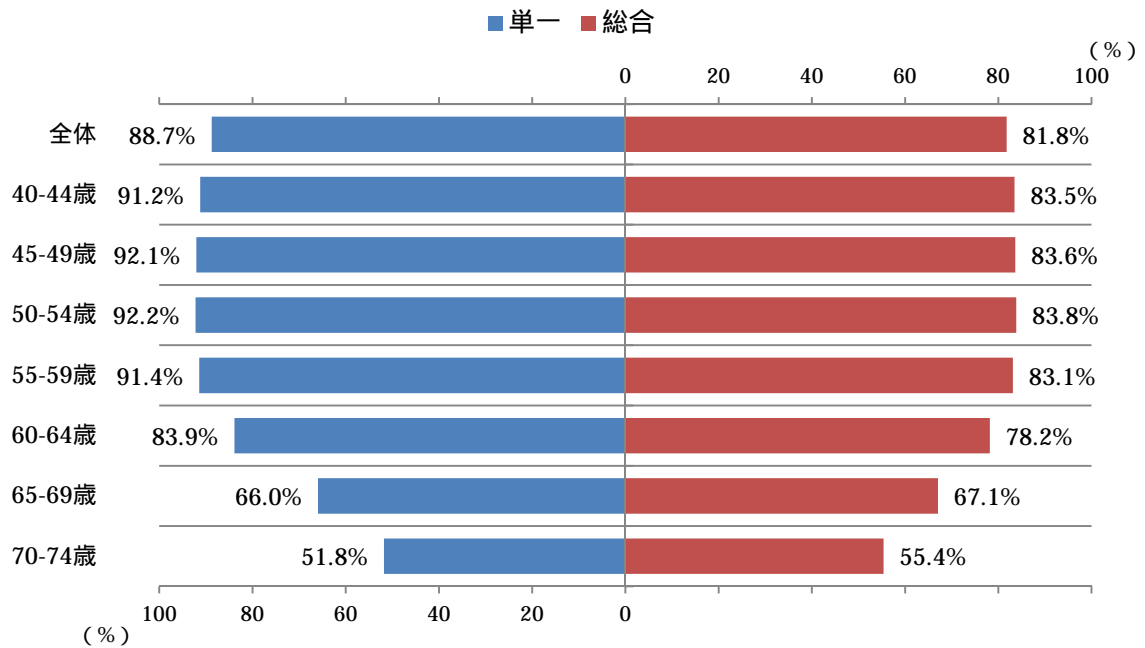
### (1) 特定健康診査実施率

区分	健診対象者(人)	健診受診者(人)	実施率
単一組合(869 組合)	5,932,876	4,429,947	74.7%
総合組合(209 組合)	3,470,601	2,381,705	68.6%

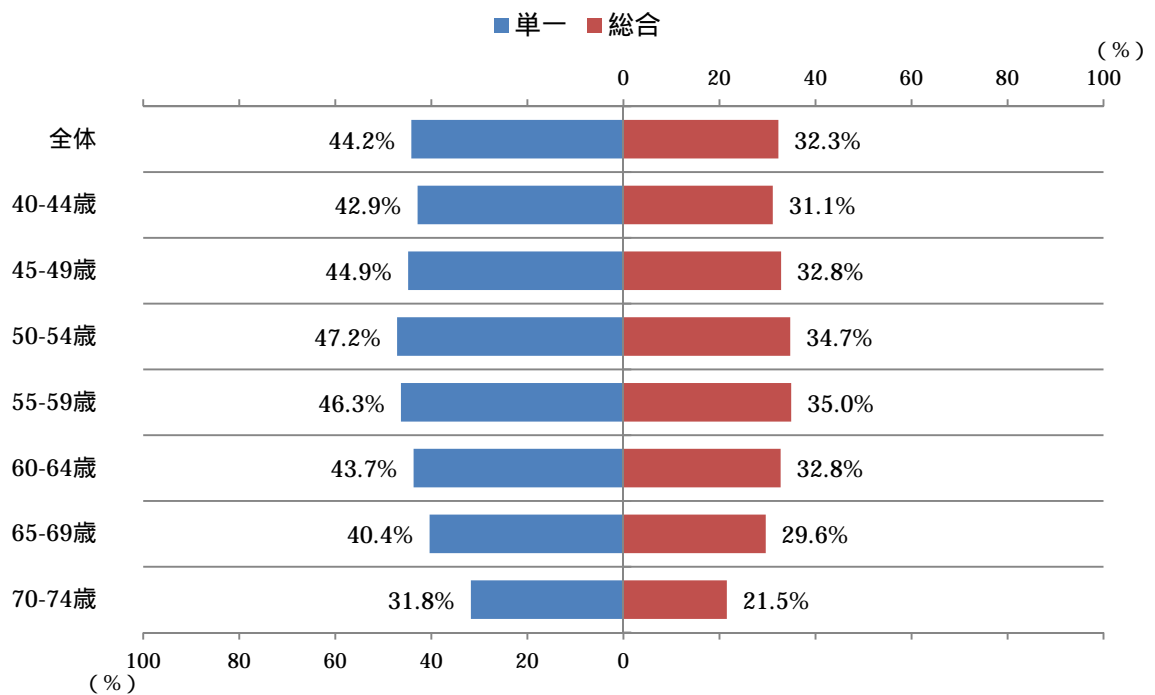
区分	形態	健診対象者(人)	健診受診者(人)	実施率
被保険者	単一	4,059,887	3,602,834	88.7%
	総合	2,548,304	2,084,116	81.8%
被扶養者	単一	1,872,989	827,113	44.2%
	総合	922,297	297,589	32.3%

(2) 年齢階層別実施率

特定健康診査実施率  
【被保険者】

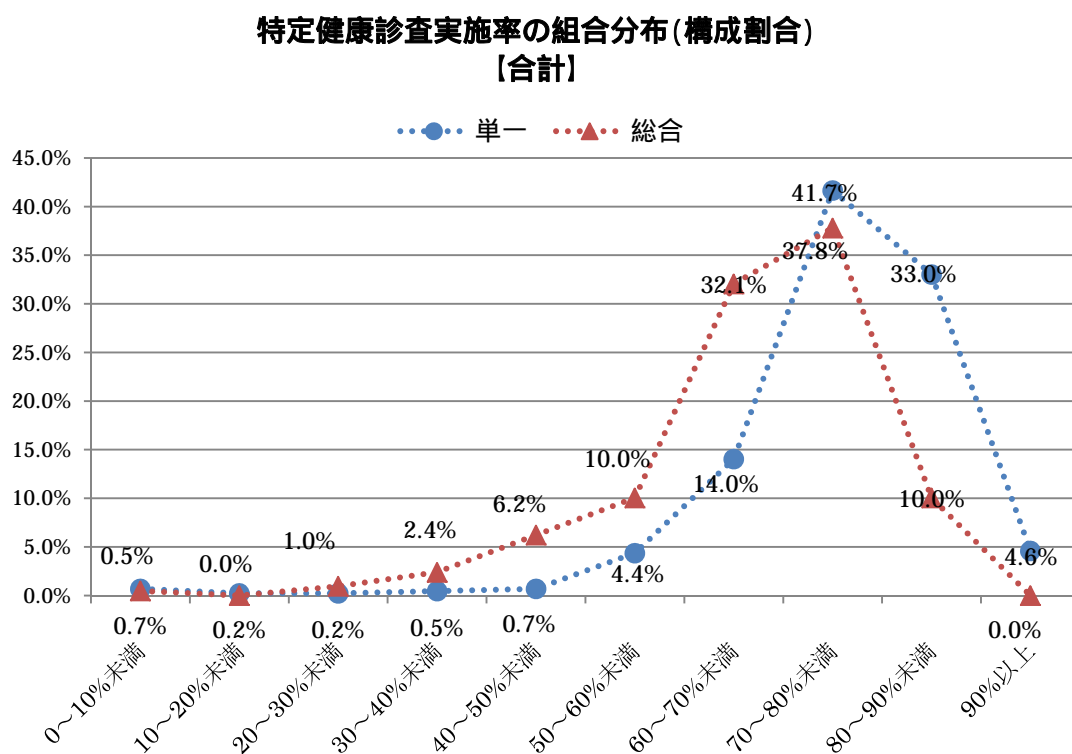


特定健康診査実施率  
【被扶養者】



## 2. 特定健康診査実施率の組合分布状況 (構成割合)

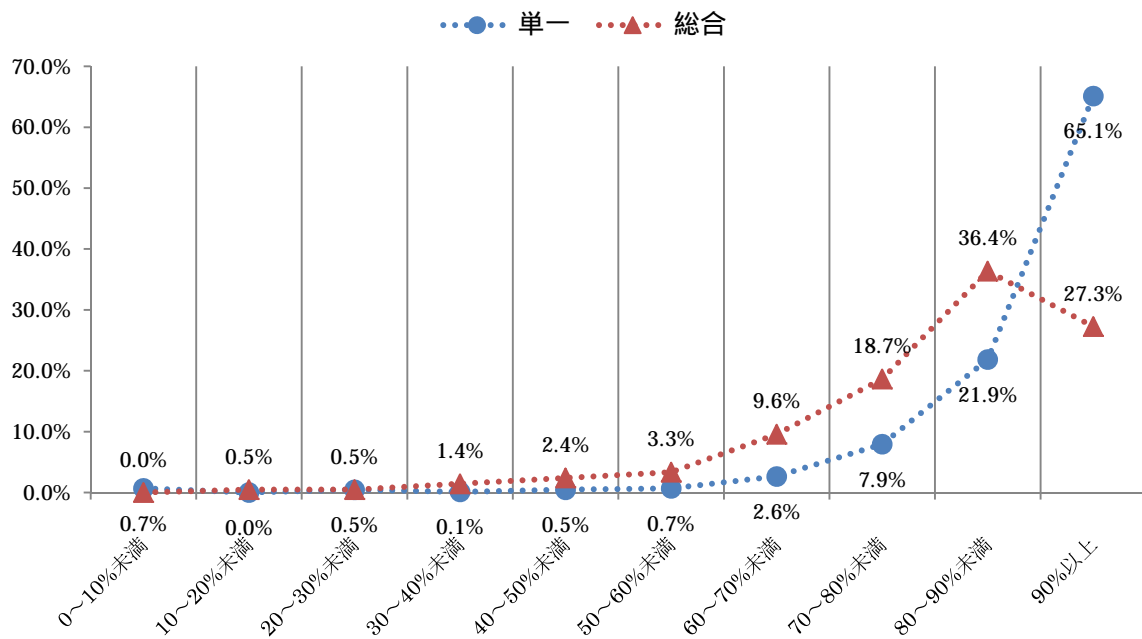
### (1) 合計



実施率	合計	0~10%未満	10~20%未満	20~30%未満	30~40%未満	40~50%未満	50~60%未満	60~70%未満	70~80%未満	80~90%未満	90%以上
単一組合	869	6	2	2	4	6	38	122	362	287	40
総合組合	209	1	0	2	5	13	21	67	79	21	0

(2) 被保険者

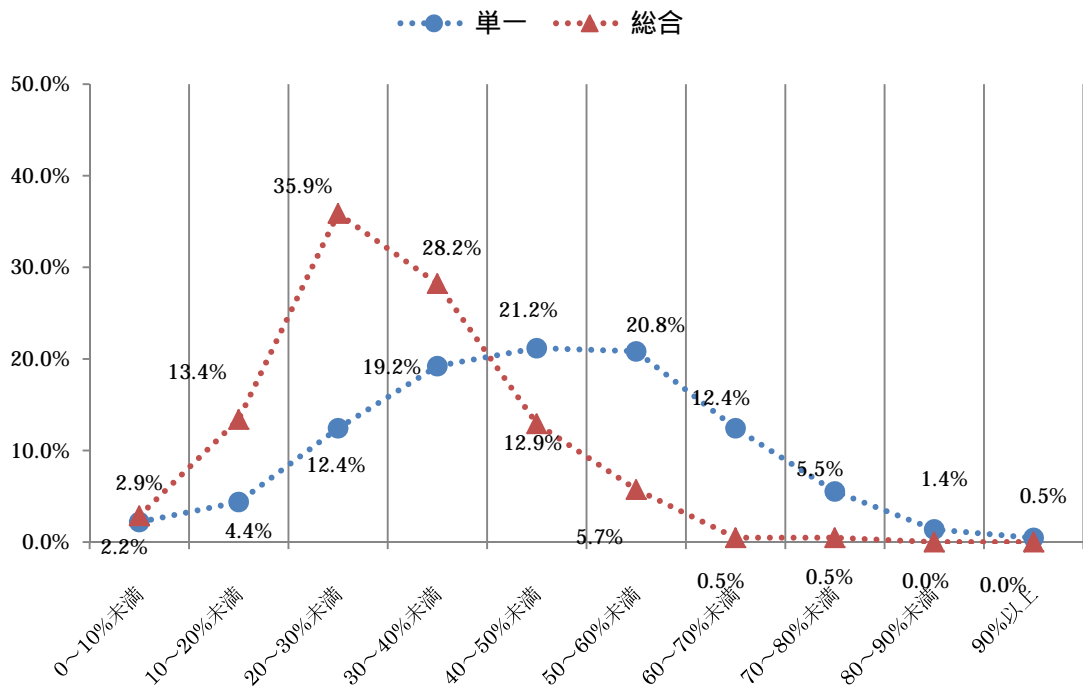
特定健康診査実施率の組合分布(構成割合)  
【被保険者】



実施率	合計	0 ~ 10% 未満	10 ~ 20% 未満	20 ~ 30% 未満	30 ~ 40% 未満	40 ~ 50% 未満	50 ~ 60% 未満	60 ~ 70% 未満	70 ~ 80% 未満	80 ~ 90% 未満	90% 以上
単一組合	869	6	0	4	1	4	6	23	69	190	566
総合組合	209	0	1	1	3	5	7	20	39	76	57

(3) 被扶養者

特定健康診査実施率の組合分布（構成割合）  
【被扶養者】



実施率	合計	0～10%未満	10～20%未満	20～30%未満	30～40%未満	40～50%未満	50～60%未満	60～70%未満	70～80%未満	80～90%未満	90%以上
単一組合	869	19	38	108	167	184	181	108	48	12	4
総合組合	209	6	28	75	59	27	12	1	1	0	0



### 3. 特定保健指導の実施状況

#### (1) 特定保健指導実施率

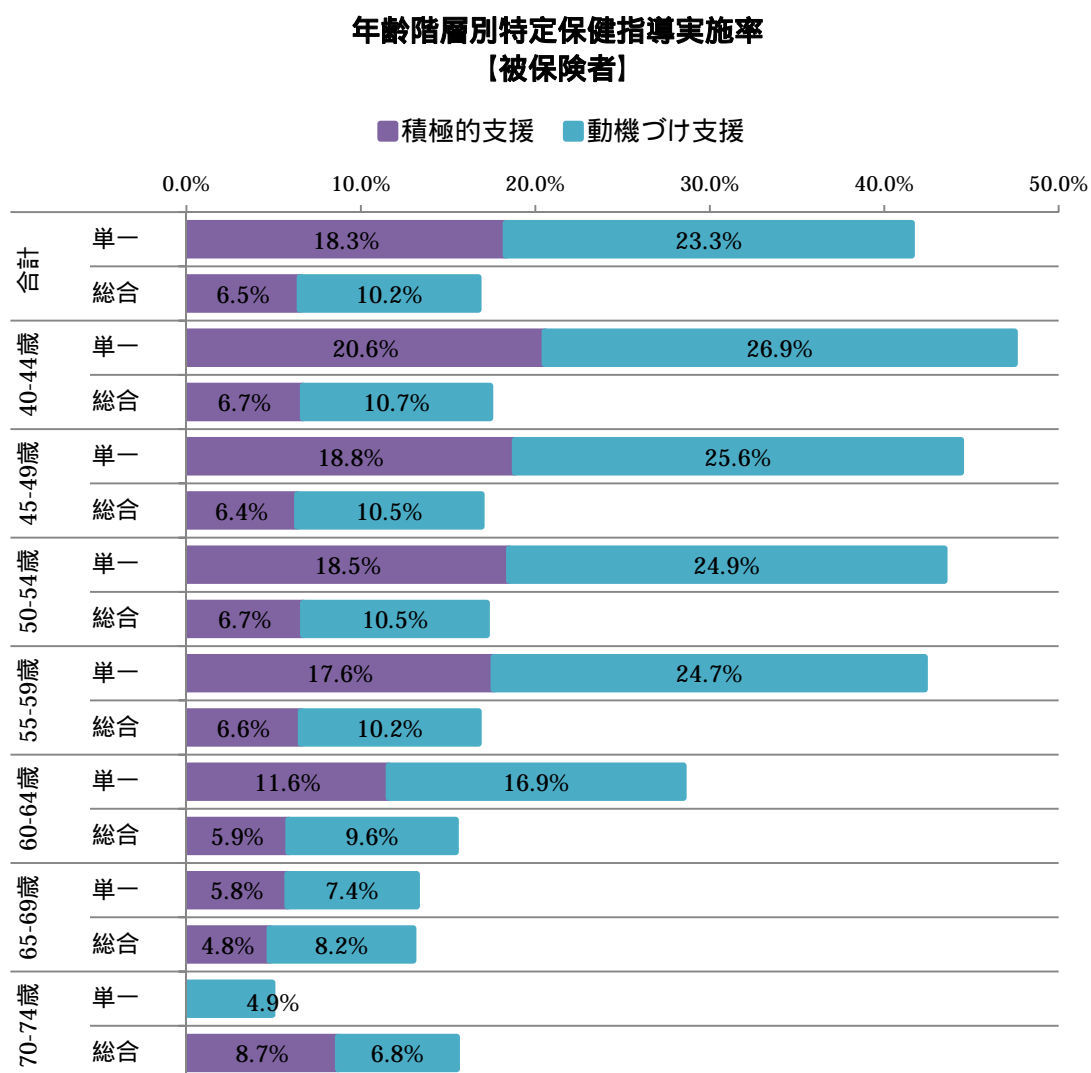
区分	保健指導対象者(人)	保健指導終了者(人)	保健指導実施率
単一組合(869 組合)	806,607	156,881	19.4%
総合組合(209 組合)	469,957	36,590	7.8%

区分	形態	保健指導対象者(人)	保健指導終了者(人)	保健指導実施率
被保険者	単一	749,689	152,119	20.3%
	総合	447,592	35,343	7.9%
被扶養者	単一	56,918	4,762	8.4%
	総合	22,365	1,247	5.6%

区分	形態	保健指導対象者(人)	保健指導終了者(人)	保健指導実施率
積極的支援	単一	465,827	83,462	17.9%
	総合	287,271	18,580	6.5%
動機づけ支援	単一	340,780	73,419	21.5%
	総合	182,686	18,010	9.9%

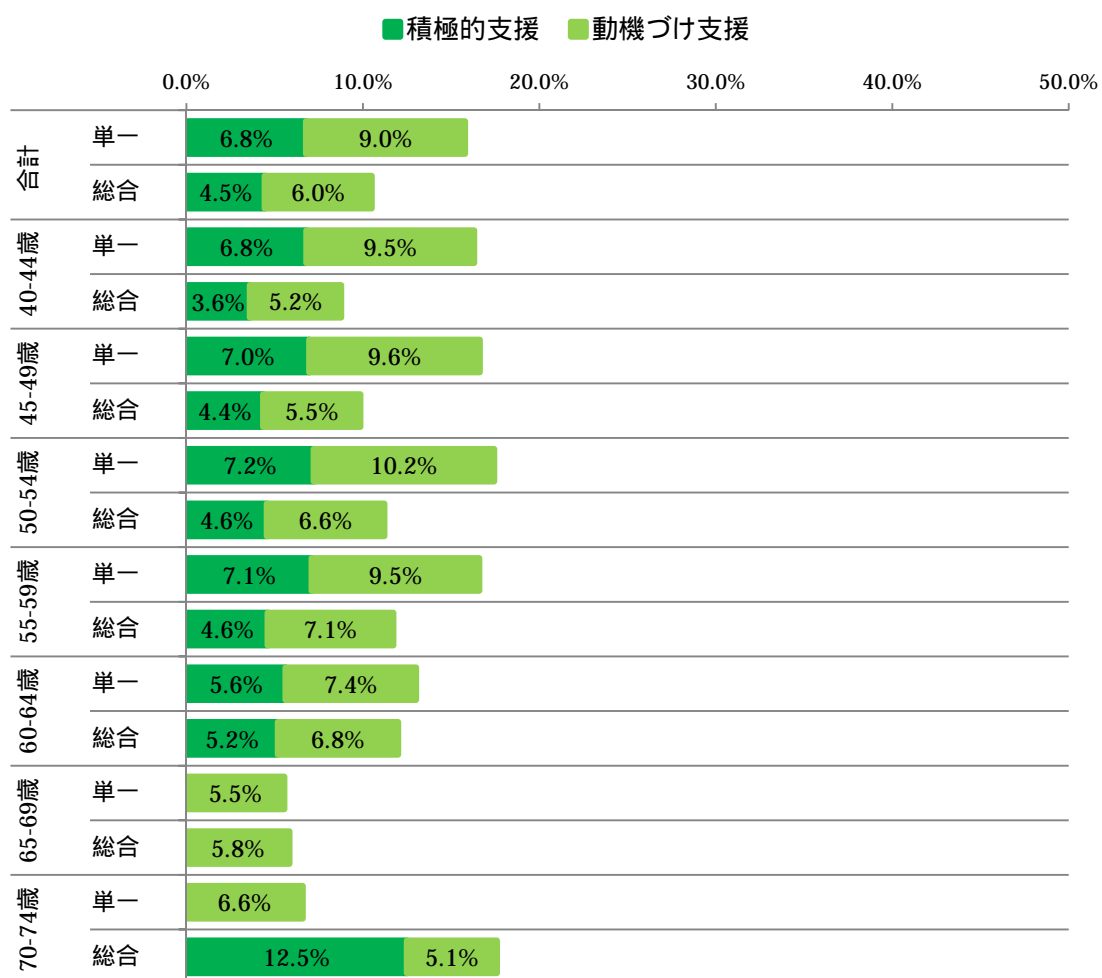
(2) 年齢階層別実施率

ア) 被保険者



## 1) 被扶養者

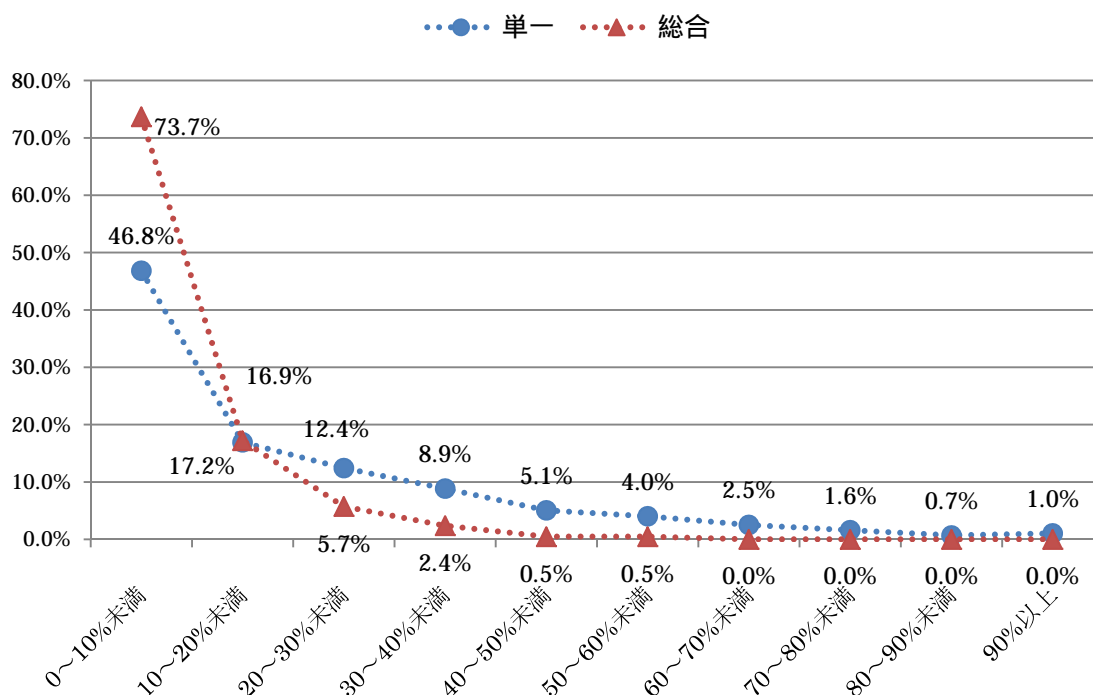
年齢階層別特定保健指導実施率  
【被扶養者】



#### 4. 特定保健指導実施率の組合分布状況

##### (1) 積極的支援

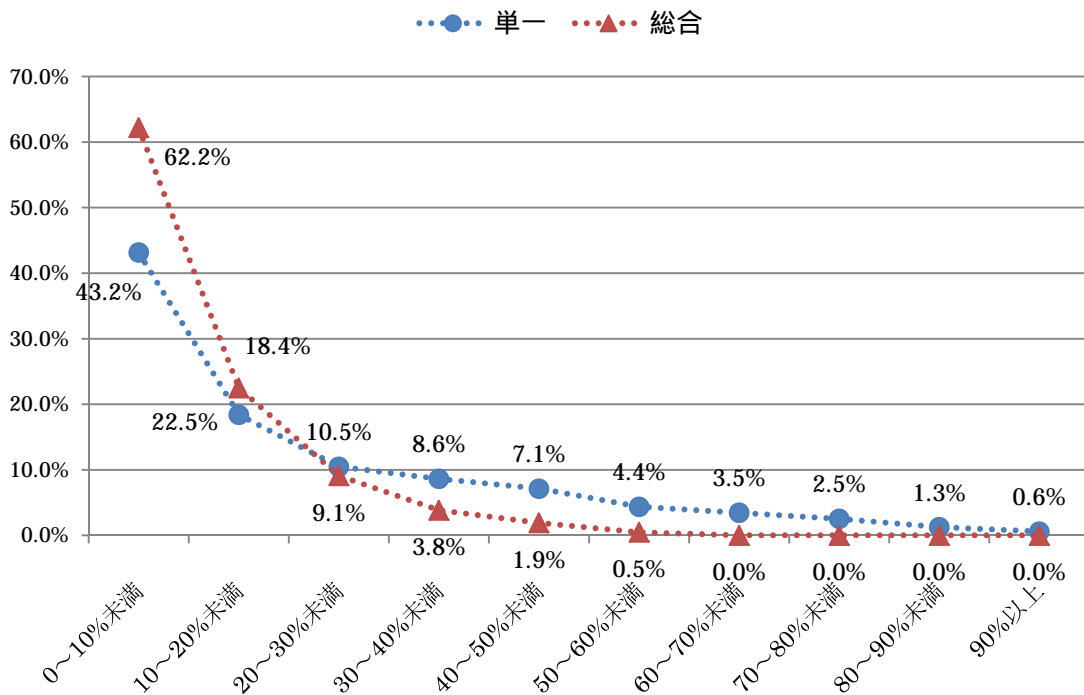
特定保健指導実施率の組合分布(構成割合)  
【積極的支援】



実施率	合計	0~10%未満	10~20%未満	20~30%未満	30~40%未満	40~50%未満	50~60%未満	60~70%未満	70~80%未満	80~90%未満	90%以上
単一組合	869	407	147	108	77	44	35	22	14	6	9
総合組合	209	154	36	12	5	1	1	0	0	0	0

(2) 動機づけ支援

特定保健指導実施率の組合分布(構成割合)  
【動機づけ支援】



実施率	合計	0~10%未満	10~20%未満	20~30%未満	30~40%未満	40~50%未満	50~60%未満	60~70%未満	70~80%未満	80~90%未満	90%以上
単一組合	869	375	160	91	75	62	38	30	22	11	5
総合組合	209	130	47	19	8	4	1	0	0	0	0

[参考資料①]

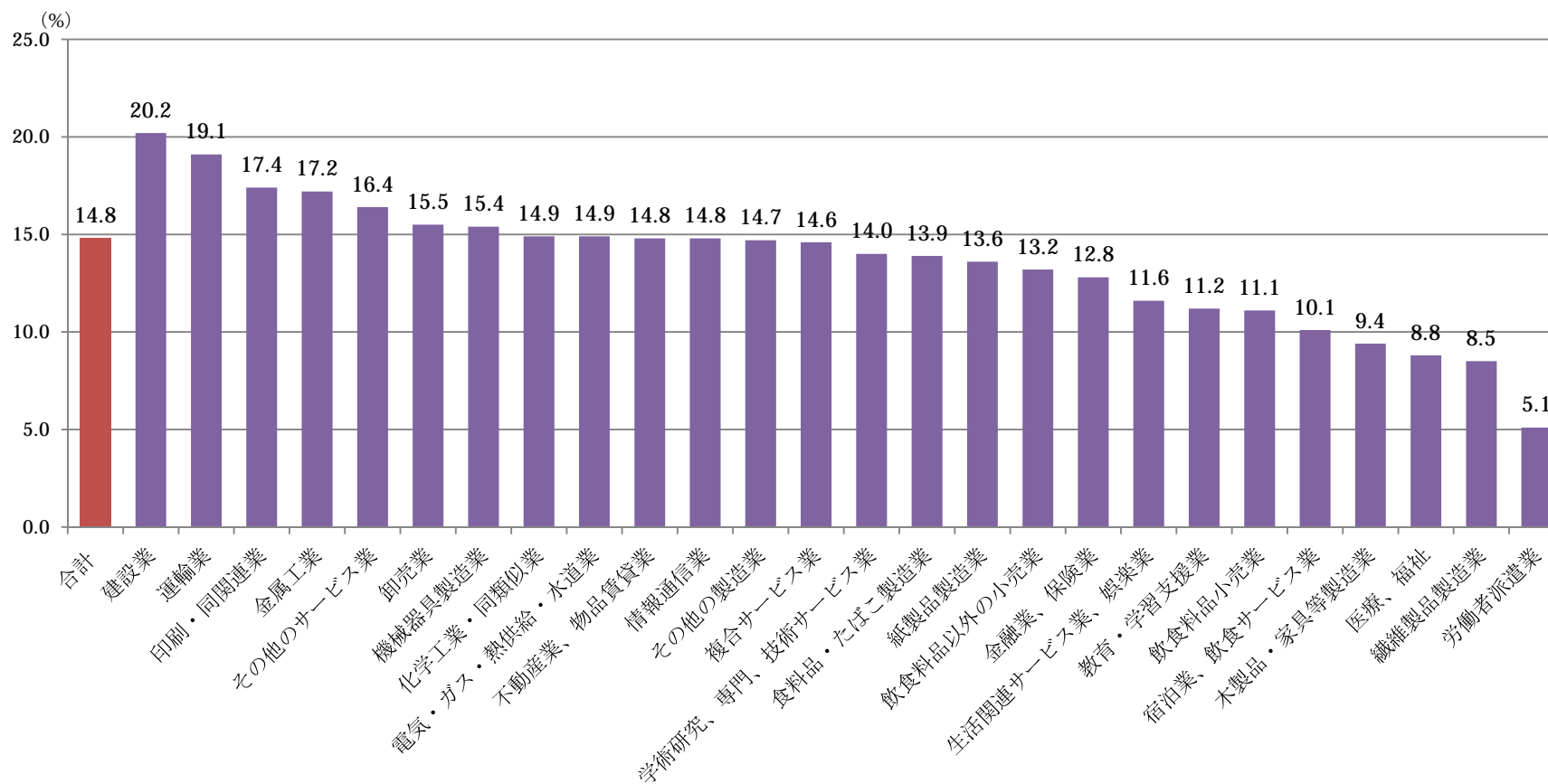
### 業態別にみた被保険者の「内臓脂肪症候群該当者」・「予備群」並びに「服薬者」の割合

以下は、社会保険診療報酬支払基金への実績報告のうち、「特定健診情報ファイル」及び「特定保健指導ファイル」の提出のあった 456 組合 (評価対象者(被保険者):282万3,682人)のデータに基づき、業態別に<被保険者>の「内臓脂肪症候群該当者」・「予備群」並びに「服薬者」(高血圧症、脂質異常症、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者)の割合を集計したものである。

1. 内臓脂肪症候群該当者の割合
2. 内臓脂肪症候群予備群の割合
3. 「高血圧症」・「脂質異常症」・「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合
  - (1) 高血圧症
  - (2) 脂質異常症
  - (3) 糖尿病

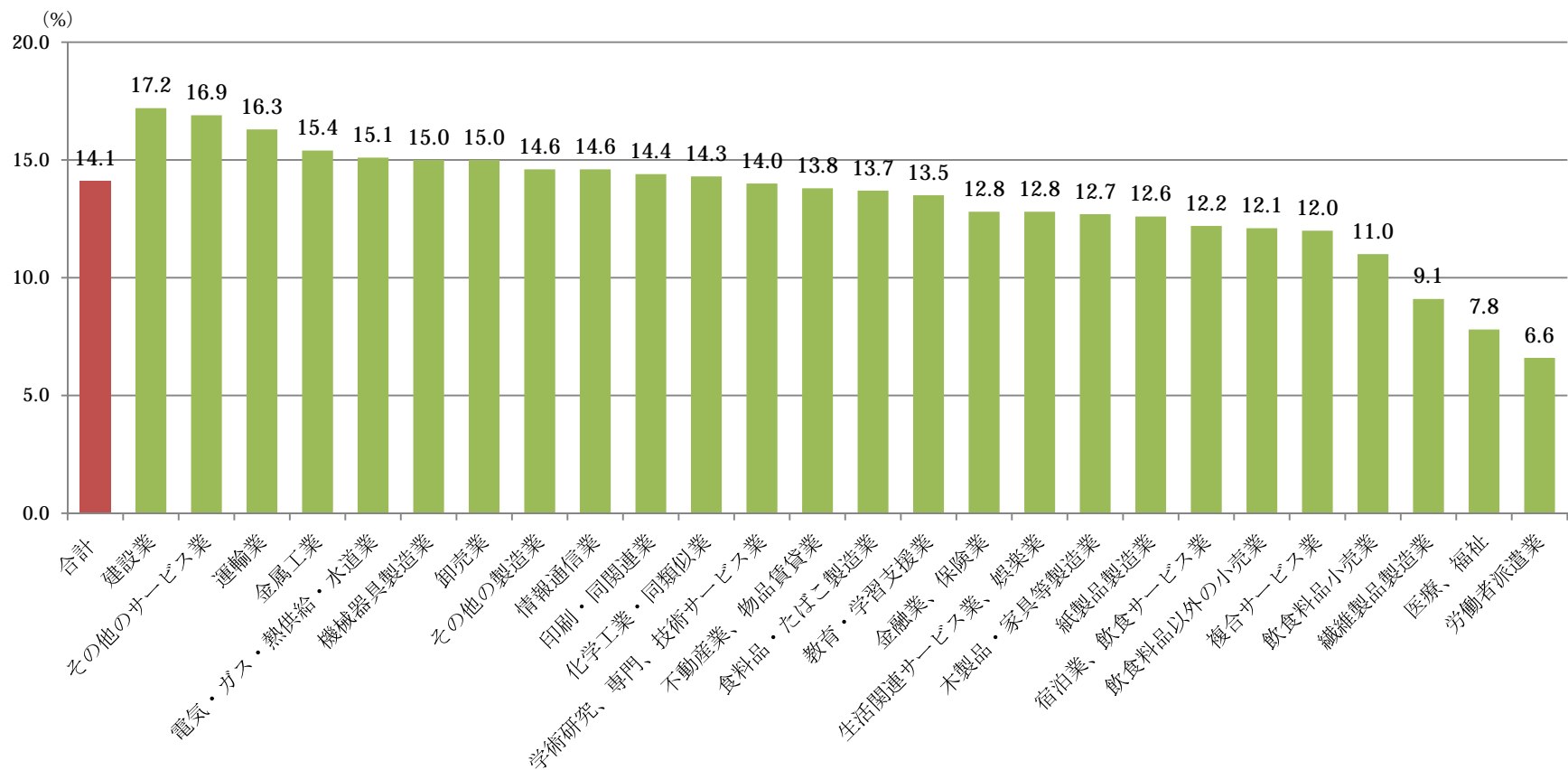
## 1. 業態別みた<被保険者>の「内臓脂肪症候群該当者」の割合

- 業態別に<被保険者>の「内臓脂肪症候群該当者」の割合をみると、「合計」:14.8%に対して、①「建設業」:20.2%、②「運輸業」:19.1%、③「印刷・同関連業」:17.4%、④「金属工業」:17.2%、⑤「その他のサービス業」:16.4%の順に高い割合を示している。



## 2. 業態別に見た<被保険者>の「内臓脂肪症候群予備群」の割合

- 業態別に<被保険者>の「内臓脂肪症候群予備群」の割合をみると、「合計」:14.1%に対して、①「建設業」:17.2%、②「その他サービス業」:16.9%、③「運輸業」:16.3%、④「金属工業」:15.4%、⑤「電気・ガス・熱供給・水道業」:15.1%の順に高い割合を示している。

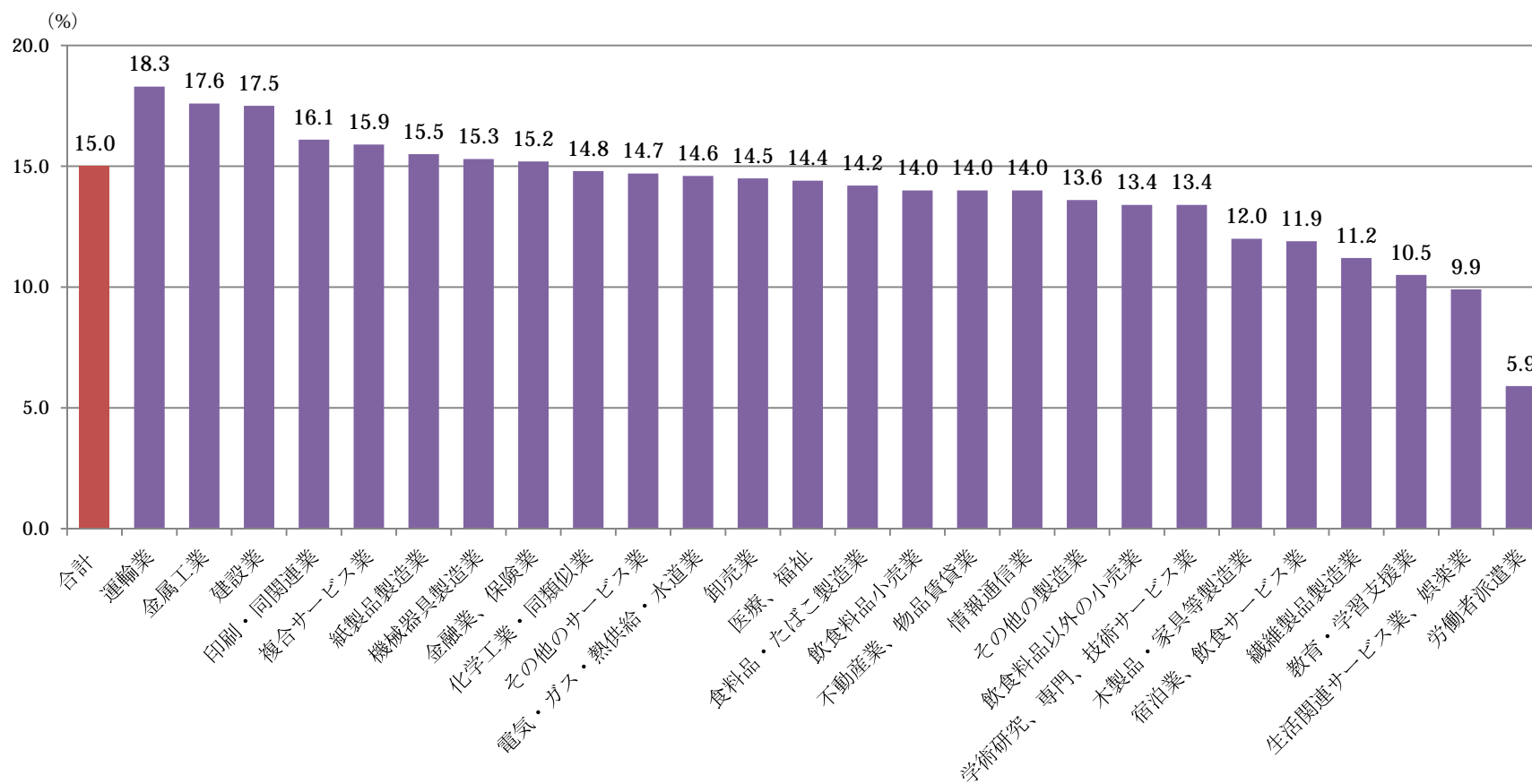




### 3. 業態別にみた<被保険者>の「高血圧症」、「脂質異常症」及び「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

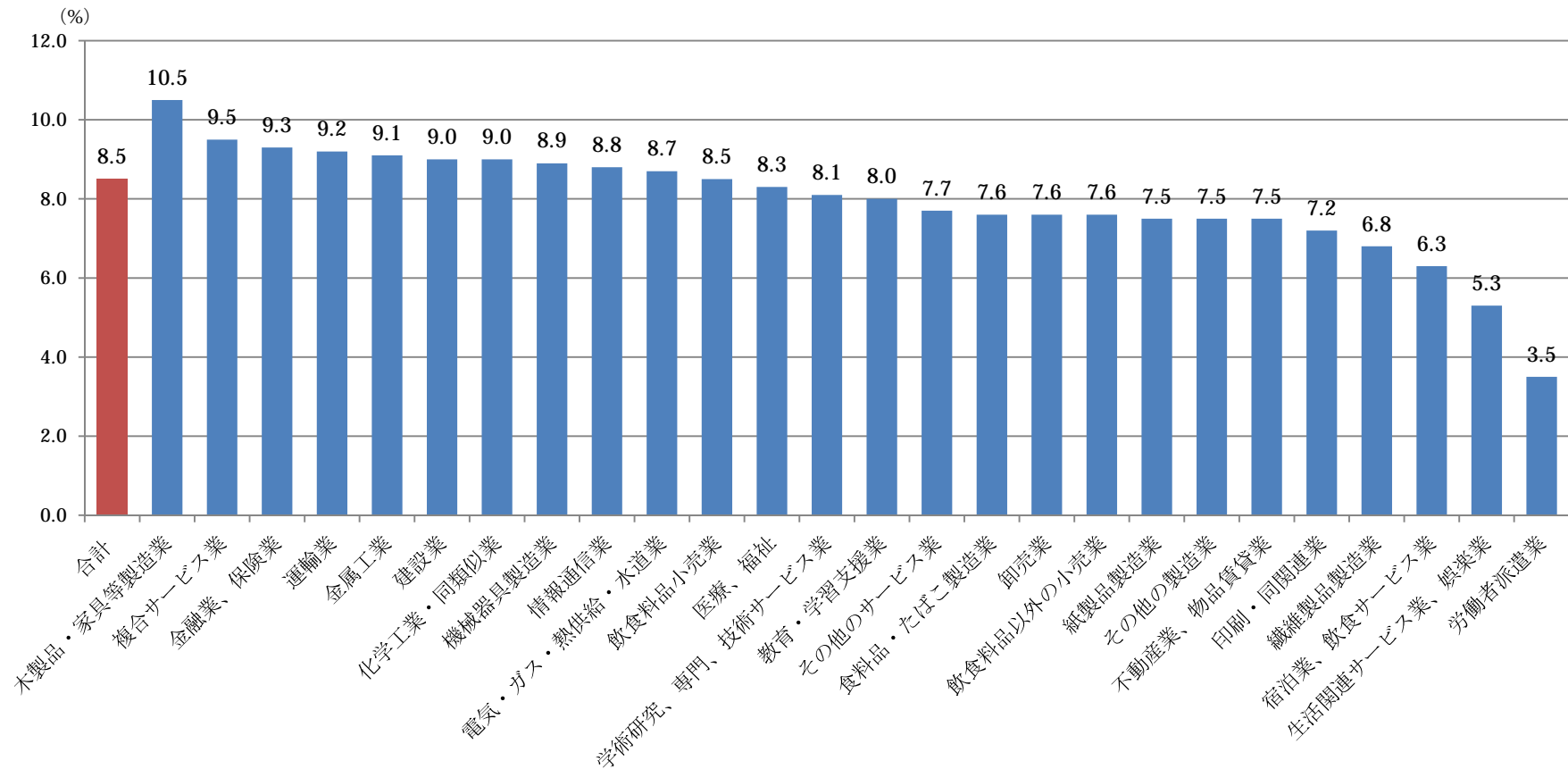
#### (1) 「高血圧症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

- 業態別に<被保険者>の「高血圧症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:15.0%に対して、①「運輸業」:18.3%、②「金属工業」:17.6%、③「建設業」:17.5%、④「印刷・同関連業」:16.1%、⑤「複合サービス業」:15.9%の順に高い割合を示している。



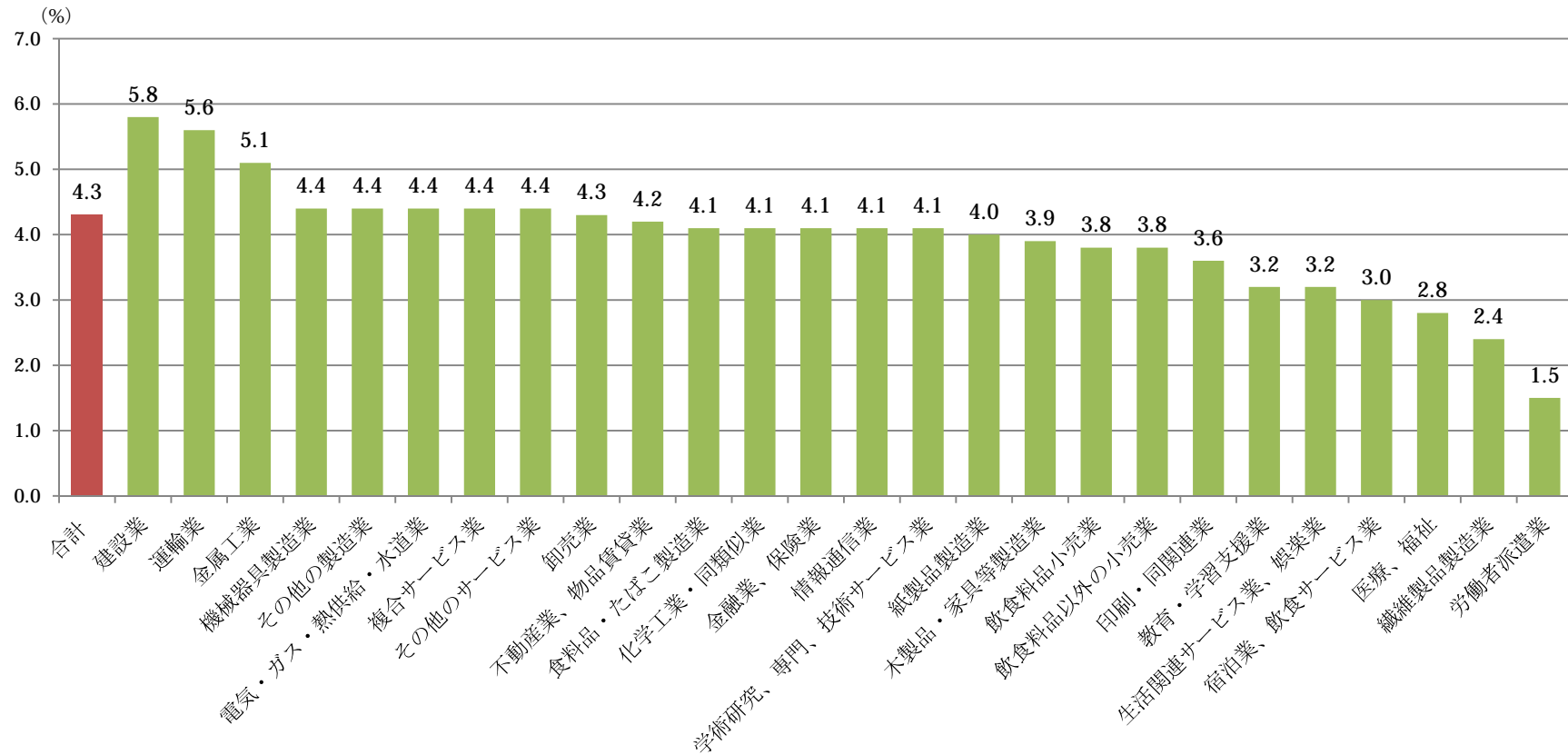
## (2)「脂質異常症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

- 業態別に「被保険者」の「脂質異常症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:8.5%に対して、①「木製品・家具等製造業」:10.5%、②「複合サービス業」:9.5%、③「金融業、保険業」:9.3%、④「運輸業」:9.2%、⑤「金属工業」:9.1%の順に高い割合を示している。



### (3)「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

- 業態別に<被保険者>の「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:4.3%に対して、①「建設業」:5.8%、②「運輸業」:5.6%、③「金属工業」:5.1%、④「機械器具製造業」、「その他の製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「複合サービス業」、「その他のサービス業」:4.4%、⑤「卸売業」:4.3%の順に高い割合を示している。



[参考資料②]

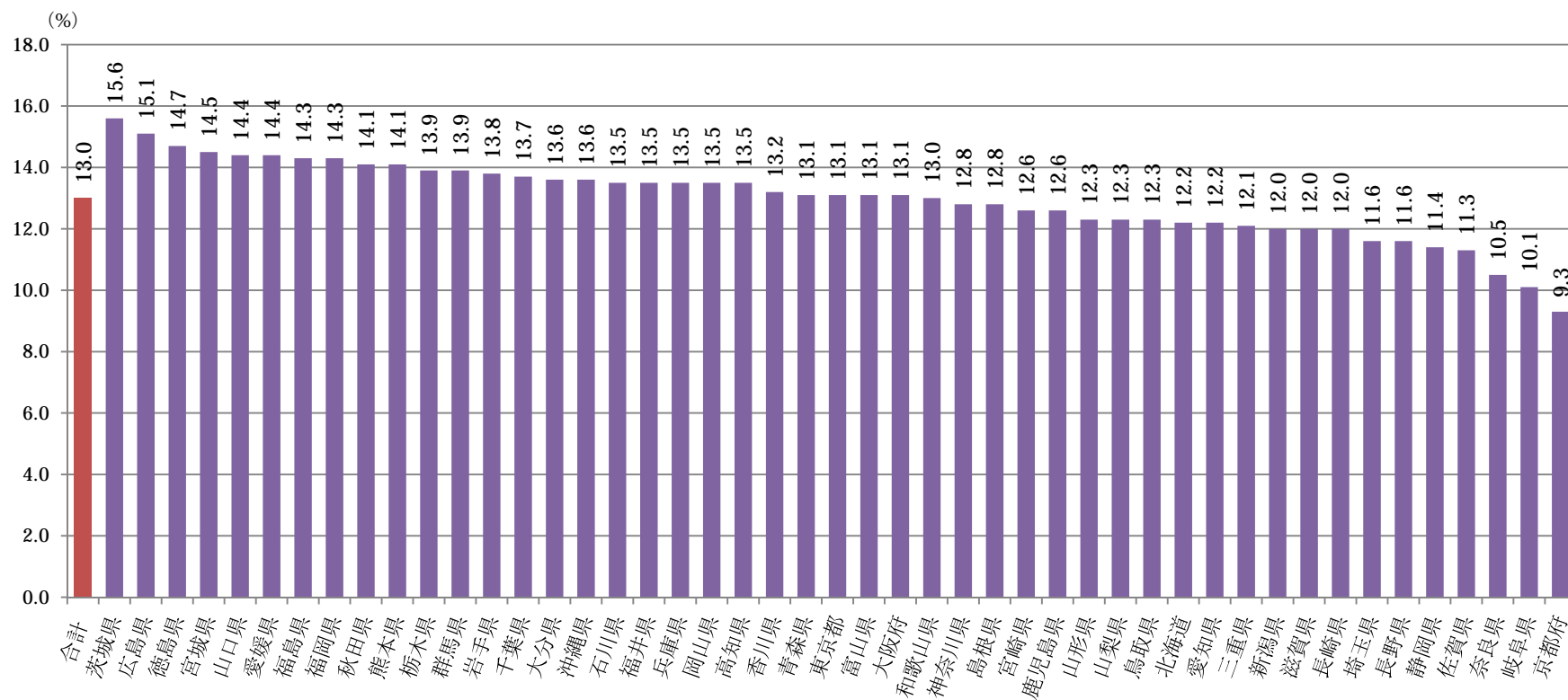
### 都道府県別にみた「内臓脂肪症候群該当者」・「予備群」並びに「服薬者」の割合

以下は、社会保険診療報酬支払基金への実績報告のうち、「特定健診情報ファイル」及び「特定保健指導ファイル」の提出のあった 456 組合 (評価対象者:341万2,469人)のデータに基づき、都道府県別に「内臓脂肪症候群該当者」・「予備群」並びに「服薬者」(高血圧症、脂質異常症、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者)の割合を集計したものである。なお、都道府県ごとの数値は、健診機関の所在地をもとに集計したものである。

- 1 . 内臓脂肪症候群該当者の割合
- 2 . 内臓脂肪症候群予備群の割合
- 3 . 「高血圧症」・「脂質異常症」・「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合
  - ( 1 ) 高血圧症
  - ( 2 ) 脂質異常症
  - ( 3 ) 糖尿病

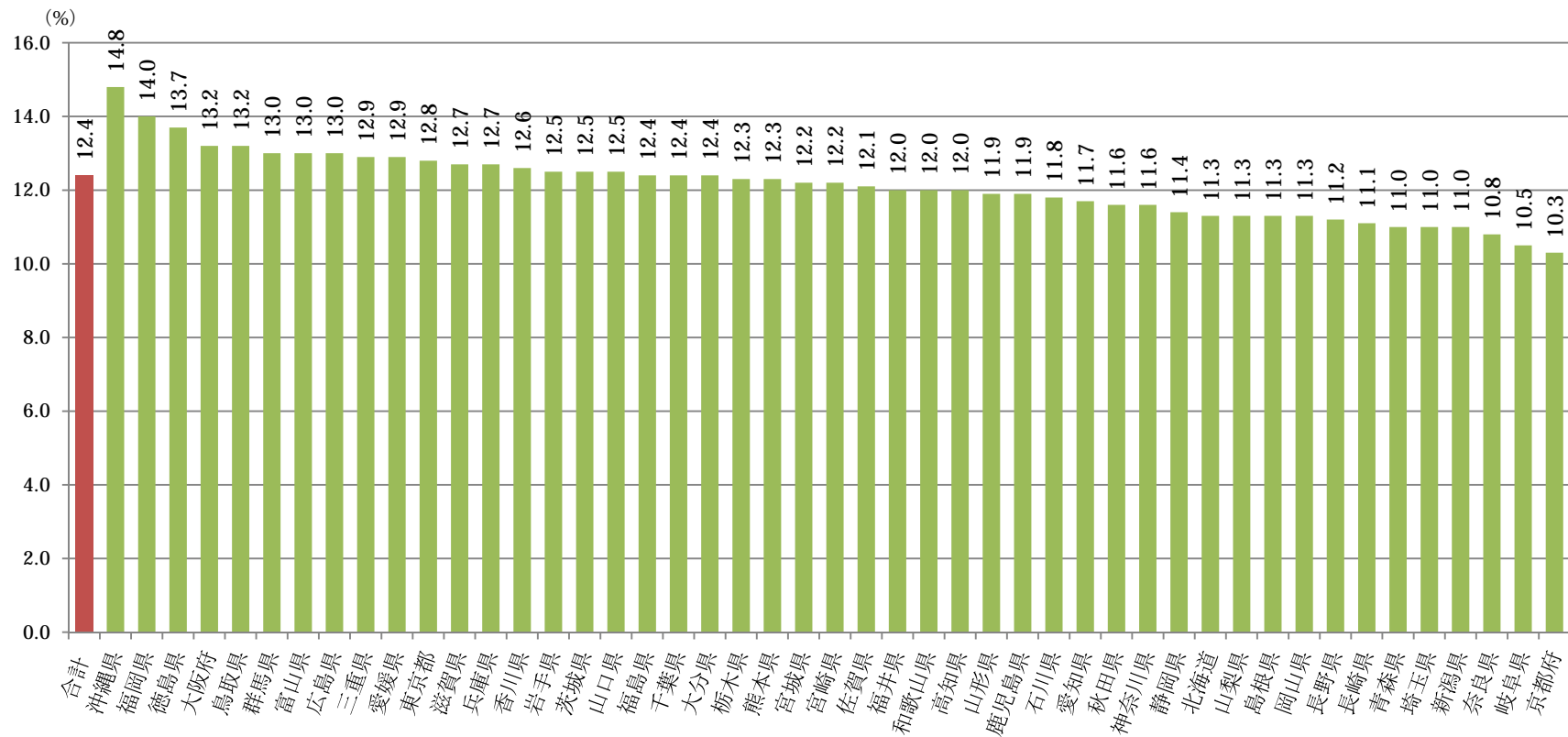
## 1. 都道府県別にみた「内臓脂肪症候群該当者」の割合

- 都道府県別に「内臓脂肪症候群該当者」の割合をみると、「合計」：13.0%に対して、①「茨城県」：15.6%、②「広島県」：15.1%、③「徳島県」：14.7%、④「宮城県」：14.5%、⑤「山口県」、「愛媛県」：14.4%の順に高い割合を示している。



## 2. 都道府県別にみた「内臓脂肪症候群予備群」の割合

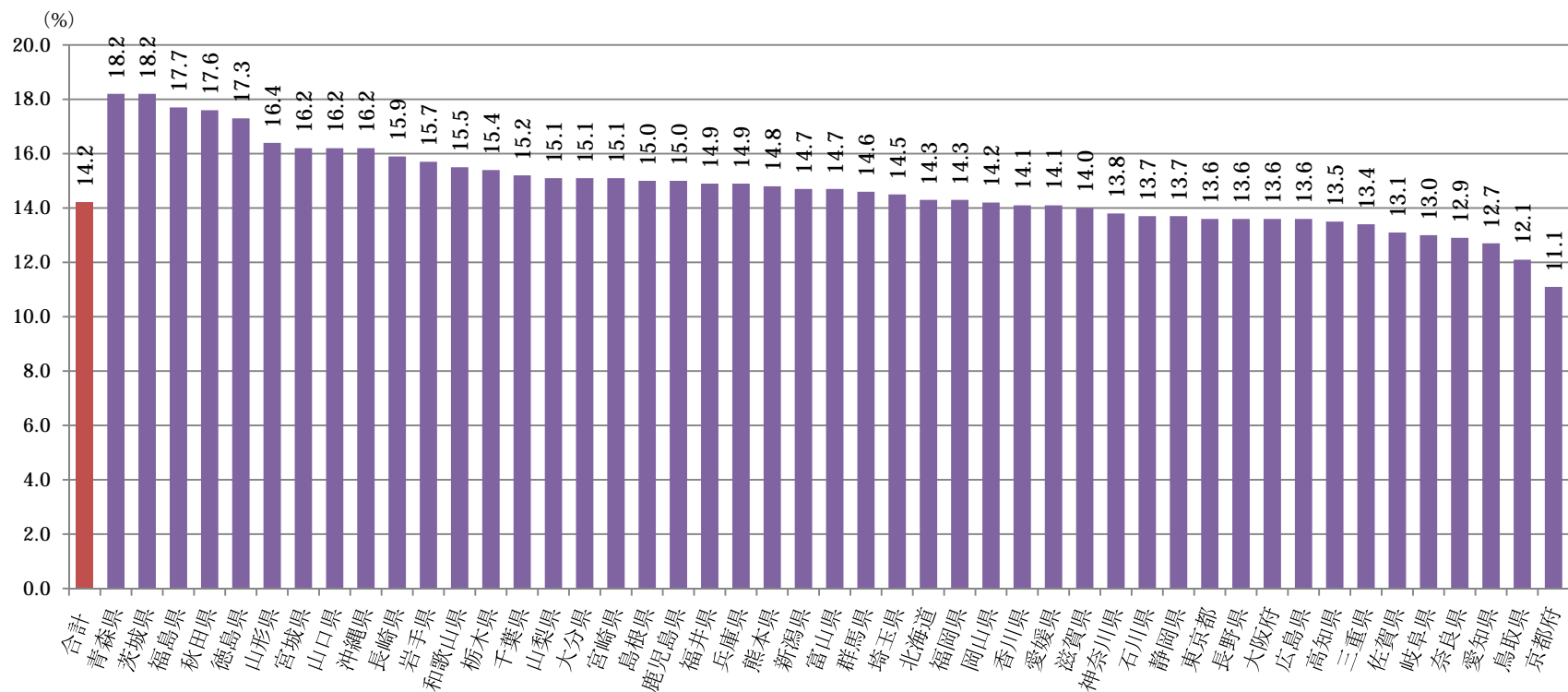
- 都道府県別に「内臓脂肪症候群予備群」の割合をみると、「合計」：12.4%に対して、①「沖縄県」：14.8%、②「福岡県」：14.0%、③「徳島県」：13.7%、④「大阪府」、「鳥取県」：13.2%、⑤「群馬県」、「富山県」、「広島県」：13.0%の順に高い割合を示している。



### 3. 都道府県別にみた「高血圧症」・「脂質異常症」・「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

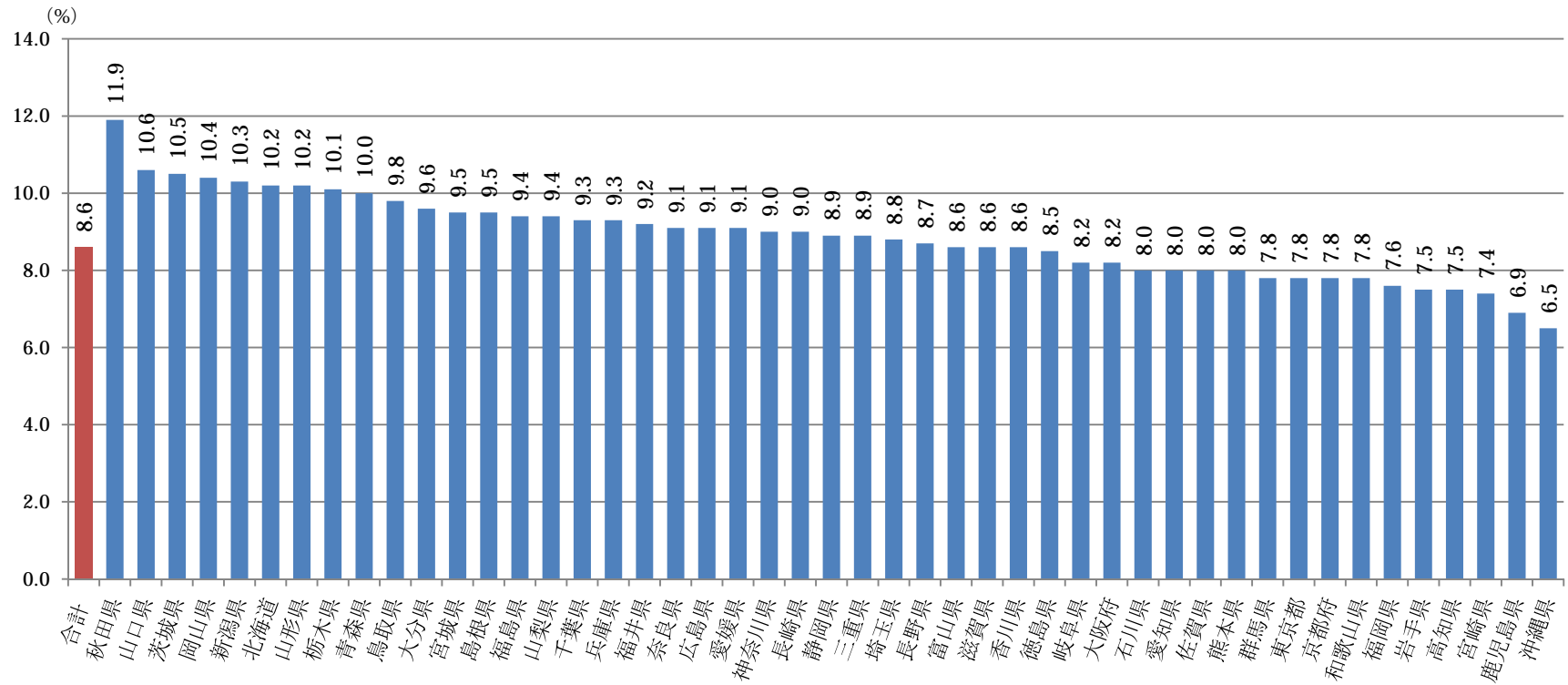
#### (1) 「高血圧症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

- 都道府県別に「高血圧症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:14.2%に対して、①「青森県」、「茨城県」:18.2%、②「福島県」:17.7%、③「秋田県」:17.6%、④「徳島県」:17.3%、⑤「山形県」:16.4%の順に高い割合を示している。



## (2)「脂質異常症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

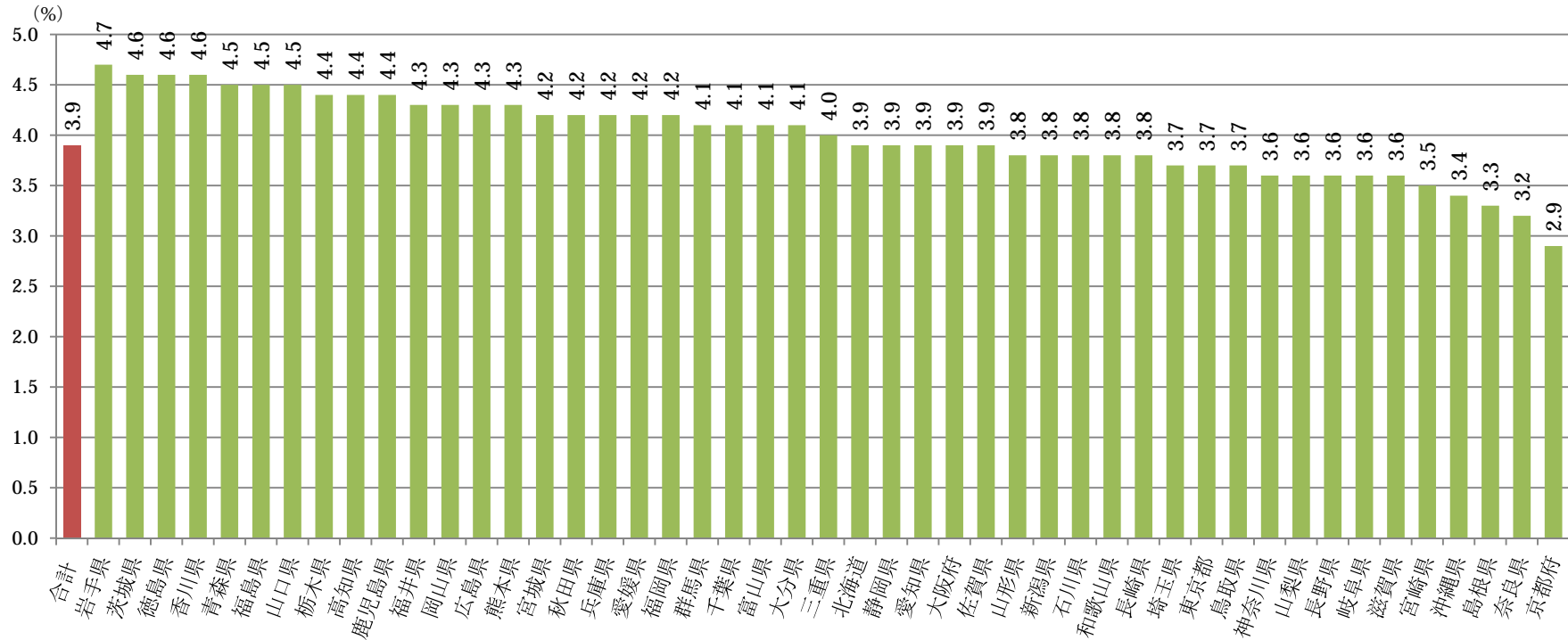
○ 都道府県別に「脂質異常症」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:8.6%に対して、①「秋田県」:11.9%、②「山口県」:10.6%、③「茨城県」:10.5%、④「岡山県」:10.4%、⑤「新潟県」:10.3%の順に高い割合を示している。





### (3)「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合

○ 都道府県別に「糖尿病」の治療に係る薬剤を服用している者の割合をみると、「合計」:3.9%に対して、①「岩手県」:4.7%、②「茨城県」、「徳島」、「香川県」:4.6%、③「青森県」、「福島県」、「山口県」:4.5%、④「栃木県」、「高知県」、「鹿児島県」:4.4%、⑤「福井県」、「岡山県」、「広島県」、「熊本県」:4.3%の順に高い割合を示している。



[ 資料編 ]

基礎数値

特定健康診査

健診年度	区分	特定健診対象者数(人)	特定健診受診者数 (人)	特定健診実施率 (%)	評価対象者数 (人)
平成 26 年度	合計	9,403,477	6,811,652	72.4	6,886,402
	被保険者	6,608,191	5,686,950	86.1	5,749,741
	被扶養者	2,795,286	1,124,702	40.2	1,136,661

年齢階層	特定健診対象者数 (人)	特定健診受診者数 (人)	特定健診実施率 (%)	評価対象者数 (人)
40-44 歳	2,370,745	1,753,973	74.0	1,774,503
45-49 歳	2,087,670	1,572,415	75.3	1,590,838
50-54 歳	1,753,154	1,334,474	76.1	1,348,223
55-59 歳	1,407,274	1,056,363	75.1	1,067,082
60-64 歳	1,044,561	719,378	68.9	726,953
65-69 歳	507,698	278,169	54.8	281,053
70-74 歳	232,375	96,880	41.7	97,750

年齢階層	被保険者				被扶養者			
	特定健診 対象者数(人)	特定健診 受診者数(人)	特定健診実施率 (%)	評価対象者数 (人)	特定健診 対象者数(人)	特定健診 受診者数(人)	特定健診実施率 (%)	評価対象者数 (人)
40-44 歳	1,697,709	1,492,849	87.9	1,510,394	673,036	261,124	38.8	264,109
45-49 歳	1,496,552	1,329,513	88.8	1,344,775	591,118	242,902	41.1	246,063
50-54 歳	1,255,292	1,118,776	89.1	1,130,240	497,862	215,698	43.3	217,983
55-59 歳	997,620	881,374	88.4	890,583	409,654	174,989	42.7	176,499
60-64 歳	721,591	590,145	81.8	596,676	322,970	129,233	40.0	130,277
65-69 歳	310,580	206,167	66.4	208,424	197,118	72,002	36.5	72,629
70-74 歳	128,847	68,126	52.9	68,649	103,528	28,754	27.8	29,101

特定保健指導

区分	特定保健指導対象者数(人)	特定保健指導対象者の割合(%)	特定保健指導利用者数(人)	特定保健指導利用者の割合(%)	特定保健指導終了者数(人)	特定保健指導実施率(%)
合計	1,276,564	18.5	202,077	15.8	193,471	15.2
被保険者	1,197,281	20.8	196,036	16.4	187,462	15.7
被扶養者	79,283	7.0	6,041	7.6	6,009	7.6

年齢階層	特定保健指導		積極的支援		動機づけ支援	
	終了者数(人)	割合(%)	終了者数(人)	割合(%)	終了者数(人)	割合(%)
合計	193,471	15.2	102,042	13.6	91,429	17.5
40-44 歳	56,321	16.5	30,095	14.6	26,226	19.5
45-49 歳	51,631	16.0	27,431	13.9	24,200	19.2
50-54 歳	40,993	15.8	22,229	13.9	18,764	18.8
55-59 歳	28,387	15.2	15,550	13.3	12,837	18.4
60-64 歳	12,655	10.9	6,719	9.3	5,936	13.3
65-69 歳	2,826	7.4	15	4.6	2,811	7.4
70-74 歳	658	5.6	3	7.5	655	5.6

区 分	年齢階層	特定保健指導		積極の支援		動機づけ支援	
		終了者数(人)	割合(%)	終了者数(人)	割合(%)	終了者数(人)	割合(%)
被保険者	合計	187,462	15.7	100,648	13.8	86,814	18.6
	40-44 歳	55,232	16.9	29,861	14.7	25,371	20.5
	45-49 歳	50,288	16.4	27,135	14.1	23,153	20.4
	50-54 歳	39,574	16.3	21,888	14.2	17,686	20.1
	55-59 歳	27,309	15.8	15,245	13.6	12,064	19.8
	60-64 歳	11,987	11.3	6,502	9.5	5,485	14.3
	65-69 歳	2,544	7.7	15	5.0	2,529	7.7
	70-74 歳	528	5.5	2	6.5	526	5.5
被扶養者	合計	6,009	7.6	1,394	6.1	4,615	8.2
	40-44 歳	1,089	7.5	234	5.8	855	8.2
	45-49 歳	1,343	7.9	296	6.2	1,047	8.5
	50-54 歳	1,419	8.4	341	6.5	1,078	9.3
	55-59 歳	1,078	8.0	305	6.4	773	8.8
	60-64 歳	668	6.6	217	5.5	451	7.2
	65-69 歳	282	5.6	0	0.0	282	5.6
	70-74 歳	130	6.1	1	11.1	129	6.1

年齢階層	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	内臓脂肪症候群 予備群数(人)	内臓脂肪症候群 予備群割合(%)
合計	880,715	12.8	845,394	12.3
40-44 歳	136,558	7.7	199,984	11.3
45-49 歳	170,089	10.7	196,307	12.3
50-54 歳	184,469	13.7	169,831	12.6
55-59 歳	179,633	16.8	137,467	12.9
60-64 歳	138,425	19.0	95,716	13.2
65-69 歳	53,357	19.0	34,467	12.3
70-74 歳	18,184	18.6	11,622	11.9

区分 年齢階層	被保険者				被扶養者			
	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	内臓脂肪症候群 予備群数(人)	内臓脂肪症候群 予備群割合(%)	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	内臓脂肪症候群 予備群数(人)	内臓脂肪症候群 予備群割合(%)
合計	839,896	14.6	800,424	13.9	40,819	3.6	44,970	4.0
40-44 歳	133,682	8.9	193,476	12.8	2,876	1.1	6,508	2.5
45-49 歳	165,496	12.3	188,162	14.0	4,593	1.9	8,145	3.3
50-54 歳	177,633	15.7	160,872	14.2	6,836	3.1	8,959	4.1
55-59 歳	170,910	19.2	129,013	14.5	8,723	4.9	8,454	4.8
60-64 歳	129,866	21.8	88,715	14.9	8,559	6.6	7,001	5.4
65-69 歳	47,458	22.8	30,542	14.7	5,899	8.1	3,925	5.4
70-74 歳	14,851	21.6	9,644	14.1	3,333	11.5	1,978	6.8

「高血圧症」、「脂質異常症」、「糖尿病」の治療に係る薬剤の使用状況

	評価対象者(人)	高血圧症		脂質異常症		糖尿病	
		服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)
合計	6,886,402	954,927	13.9	582,812	8.5	263,043	3.8
40-44 歳	1,774,503	61,887	3.5	41,607	2.3	21,930	1.2
45-49 歳	1,590,838	119,794	7.5	73,413	4.6	36,183	2.3
50-54 歳	1,348,223	190,449	14.1	114,181	8.5	51,781	3.8
55-59 歳	1,067,082	236,265	22.1	143,424	13.4	63,081	5.9
60-64 歳	726,953	209,519	28.8	124,415	17.1	56,753	7.8
65-69 歳	281,053	97,468	34.7	60,772	21.6	24,303	8.7
70-74 歳	97,750	39,545	40.5	25,000	25.6	9,012	9.2

[ 被保険者 ]

	評価対象者(人)	高血圧症		脂質異常症		糖尿病	
		服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)
合計	5,749,741	844,985	14.7	483,325	8.4	243,801	4.2
40-44 歳	1,510,394	58,438	3.9	39,442	2.6	21,049	1.4
45-49 歳	1,344,775	111,311	8.3	68,269	5.1	34,552	2.6
50-54 歳	1,130,240	172,720	15.3	101,020	8.9	49,016	4.3
55-59 歳	890,583	211,662	23.8	119,364	13.4	59,003	6.6
60-64 歳	596,676	184,499	30.9	98,141	16.5	52,303	8.8
65-69 歳	208,424	77,813	37.3	41,310	19.8	20,830	10.0
70-74 歳	68,649	28,542	41.6	15,779	23.0	7,048	10.3

[ 被扶養者 ]

	評価対象者(人)	高血圧症		脂質異常症		糖尿病	
		服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)
合計	1,136,661	109,942	9.7	99,487	8.8	19,242	1.7
40-44 歳	264,109	3,449	1.3	2,165	0.8	881	0.3
45-49 歳	246,063	8,483	3.5	5,144	2.1	1,631	0.7
50-54 歳	217,983	17,729	8.1	13,161	6.0	2,765	1.3
55-59 歳	176,499	24,603	13.9	24,060	13.6	4,078	2.3
60-64 歳	130,277	25,020	19.2	26,274	20.2	4,450	3.4
65-69 歳	72,629	19,655	27.1	19,462	26.8	3,473	4.8
70-74 歳	29,101	11,003	37.8	9,221	31.7	1,964	6.8



[ 男性 ]

	評価対象者 (人)	高血圧症		脂質異常症		糖尿病	
		服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)
合計	4,261,497	719,848	16.9	395,679	9.3	217,896	5.1
40-44 歳	1,070,526	50,123	4.7	35,142	3.3	18,352	1.7
45-49 歳	972,377	95,047	9.8	60,089	6.2	30,714	3.2
50-54 歳	832,357	145,140	17.4	84,413	10.1	43,910	5.3
55-59 歳	677,067	178,459	26.4	93,620	13.8	52,633	7.8
60-64 歳	476,187	158,223	33.2	76,464	16.1	47,087	9.9
65-69 歳	172,480	67,181	39.0	32,636	18.9	18,651	10.8
70-74 歳	60,503	25,675	42.4	13,315	22.0	6,549	10.8

[ 女性 ]

	評価対象者 (人)	高血圧症		脂質異常症		糖尿病	
		服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)	服薬者数(人)	割合(%)
合計	2,624,905	235,079	9.0	187,133	7.1	45,147	1.7
40-44 歳	703,977	11,764	1.7	6,465	0.9	3,578	0.5
45-49 歳	618,461	24,747	4.0	13,324	2.2	5,469	0.9
50-54 歳	515,866	45,309	8.8	29,768	5.8	7,871	1.5
55-59 歳	390,015	57,806	14.8	49,804	12.8	10,448	2.7
60-64 歳	250,766	51,296	20.5	47,951	19.1	9,666	3.9
65-69 歳	108,573	30,287	27.9	28,136	25.9	5,652	5.2
70-74 歳	37,247	13,870	37.2	11,685	31.4	2,463	6.6

参考資料：

業態別にみた被保険者の内臓脂肪症候群該当者・予備群並びに服薬者の割合 p.38-p.43

業態別健保組合数及び評価対象者数（被保険者）

業態	健保組合数	評価対象者数 被保険者(人)
合計	456	2,823,682
建設業	17	111,899
食料品・たばこ製造業	19	99,496
繊維製品製造業	9	16,420
木製品・家具等製造業	1	1,079
紙製品製造業	2	6,360
印刷・同関連業	2	4,334
化学工業・同類似業	48	206,654
金属工業	17	106,966
機械器具製造業	90	791,287
その他の製造業	13	18,156
卸売業	24	100,916
飲食料品小売業	7	65,543
飲食料品以外の小売業	36	175,551
金融業、保険業	71	270,046
不動産業、物品賃貸業	2	61,347
運輸業	32	298,746
情報通信業	24	113,759
電気・ガス・熱供給・水道業	9	75,105
宿泊業、飲食サービス業	1	1,679
医療、福祉	10	95,001
教育・学習支援業	2	2,565
複合サービス業	2	13,088
生活関連サービス業、娯楽業	3	12,020
労働者派遣業	1	80,033
学術研究、専門、技術サービス業	3	32,415
その他のサービス業	11	63,217

参考資料 :

都道府県別にみた内臓脂肪症候群該当者・予備群並びに服薬者の割合 p.44-p.49

都道府県別健診実施機関数及び評価対象者数

都道府県	健診実施 機関数	評価対象者数 (人)	都道府県	健診実施 機関数	評価対象者数 (人)
合計	21,091	3,412,469	鳥取県	102	3,536
北海道	724	54,910	島根県	173	5,304
青森県	168	10,597	岡山県	207	22,962
岩手県	201	14,236	広島県	430	36,046
宮城県	411	47,773	山口県	215	7,008
秋田県	196	9,729	徳島県	89	3,253
山形県	129	17,062	香川県	175	14,676
福島県	335	32,067	愛媛県	181	11,634
茨城県	347	77,337	高知県	46	2,098
栃木県	294	30,243	福岡県	641	68,335
群馬県	479	35,703	佐賀県	162	6,366
埼玉県	1,163	73,674	長崎県	186	4,906
千葉県	931	81,952	熊本県	227	11,663
東京都	2,399	651,089	大分県	111	9,268
神奈川県	1,384	232,570	宮崎県	96	3,484
新潟県	337	46,040	鹿児島県	186	8,637
富山県	276	18,487	沖縄県	73	3,009
石川県	209	10,237	その他*	88	805,478
福井県	124	5,261			
山梨県	90	12,543			
長野県	562	44,034			
岐阜県	352	23,855			
静岡県	677	122,011			
愛知県	999	220,314			
三重県	341	21,545			
滋賀県	309	31,605			
京都府	364	59,028			
大阪府	2,111	287,127			
兵庫県	1,355	98,841			
奈良県	282	9,773			
和歌山県	154	5,163			

「その他」は、都道府県コード(1～47)を付さない、健診・保健指導を医療保険者自身で実施した場合の付番ルール:55 及び他の健診・保健指導による実施結果受領時の付番ルール:66 等によるものである。